

道の駅発祥の里こうざき新発祥市場棟新築工事	
工事種目	新発祥市場・トイレ棟新築工事
図面種別	構造仕様書-3
図面番号	S-03
縮尺	NON 内容表示
令和8年度	
設計者	神崎町役場まちづくり課

鉄骨構造標準図 (2)

3. 継手標準図、その他

(1) ボルトピッチ (P)

ボルト	規格	継手	ボルト	規格	継手
M16	18	40	25	22	40
M20	22	50	34	28	40
M24	24	55	38	28	40
M24	28	60	44	32	45

(2) せん断・圧縮耐力の算定

(3) 圧縮・せん断耐力の算定

(4) ハンチ部の継手

(5) 鉄骨手摺

図解と寸法表

(6) 鉄骨ブレース

規格	高さ	幅	重量
M12	10, 11	12, 14	14, 16
M14	12, 14	14, 16	16, 18
M16	14, 16	16, 18	18, 20
M18	16, 18	18, 20	20, 22
M20	18, 20	20, 22	22, 24
M22	20, 22	22, 24	24, 26
M24	22, 24	24, 26	26, 28

(7) デッキプレート

図解と寸法表

(8) ALC組立管

(9) 鋼骨スタッド JIS S1198

規格	高さ	幅	重量
φ13	130	22.0	160
φ16	160	29.0	100
φ19	190	32.0	100
φ22	220	34.9	9.5

(10) 設置例

(財)日本建築センターによる一般評定「BOJ評定-ST0093-17」(平成30年9月21日付)

設計 標準図

ベースバック柱脚工法

●ベースバック柱脚工法の設計は「ベースバック柱脚工法設計ハンドブック」による。

角形鋼管

F種295(N)以下

□-150×150 ~ □-300×300 用

岡部株式会社

TEL03 (3264) 5336

旭化成建設株式会社

TEL03 (3296) 3515

2019年1月作成

1. 工法概要

1.1 構成部材

1.2 柱の定着方法概要

2. 柱

規格	F種 (mm) x 高さ (mm)	規格	用途
235	□150x150	SDP235	採用
295	□150x150	SDR295	採用
295	□200x200	TSZ295	採用

3. 構成部材・寸法

3.1 ベースプレート

3.2 野口

3.3 フレームベース

3.4 アンカーフレーム Aタイプの場合

3.5 アンカーフレーム Cタイプの場合

3.6 注入管

4. コンクリート柱型

4.1 形状・材質

4.2 配筋

4.3 基礎立上がり

5. 工場製作 (溶接)

5.1 溶接

6. 工事場施工

6.1 基礎工事

6.2 アンカーボルト取り付け

6.3 配筋およびコンクリート打設

6.4 溶接

6.5 アンカーボルトの本締め (締め止め)

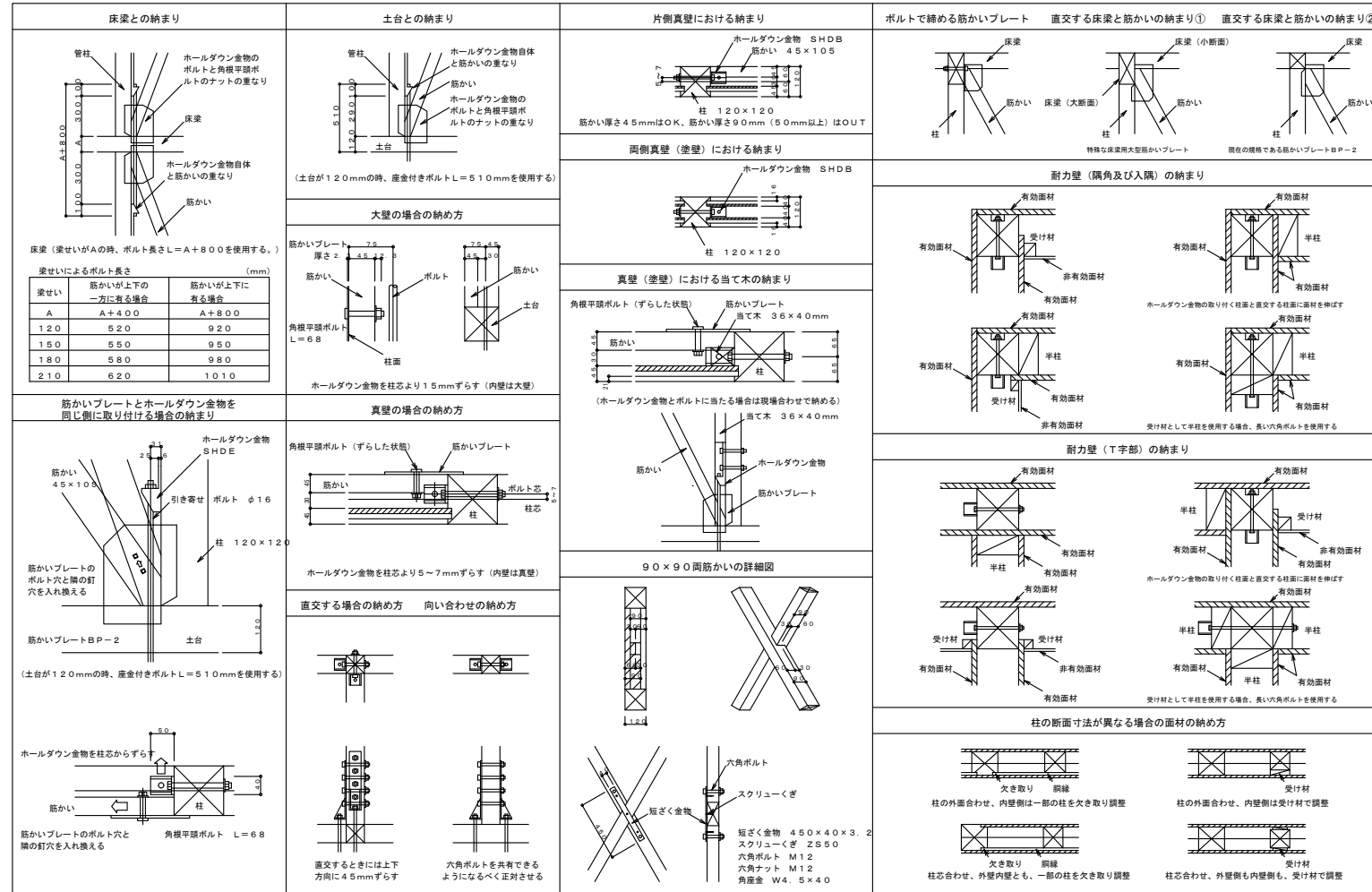
6.6 ベースバックグラウト (グラウト材) の注入

7. 本工法の施工及び施工管理

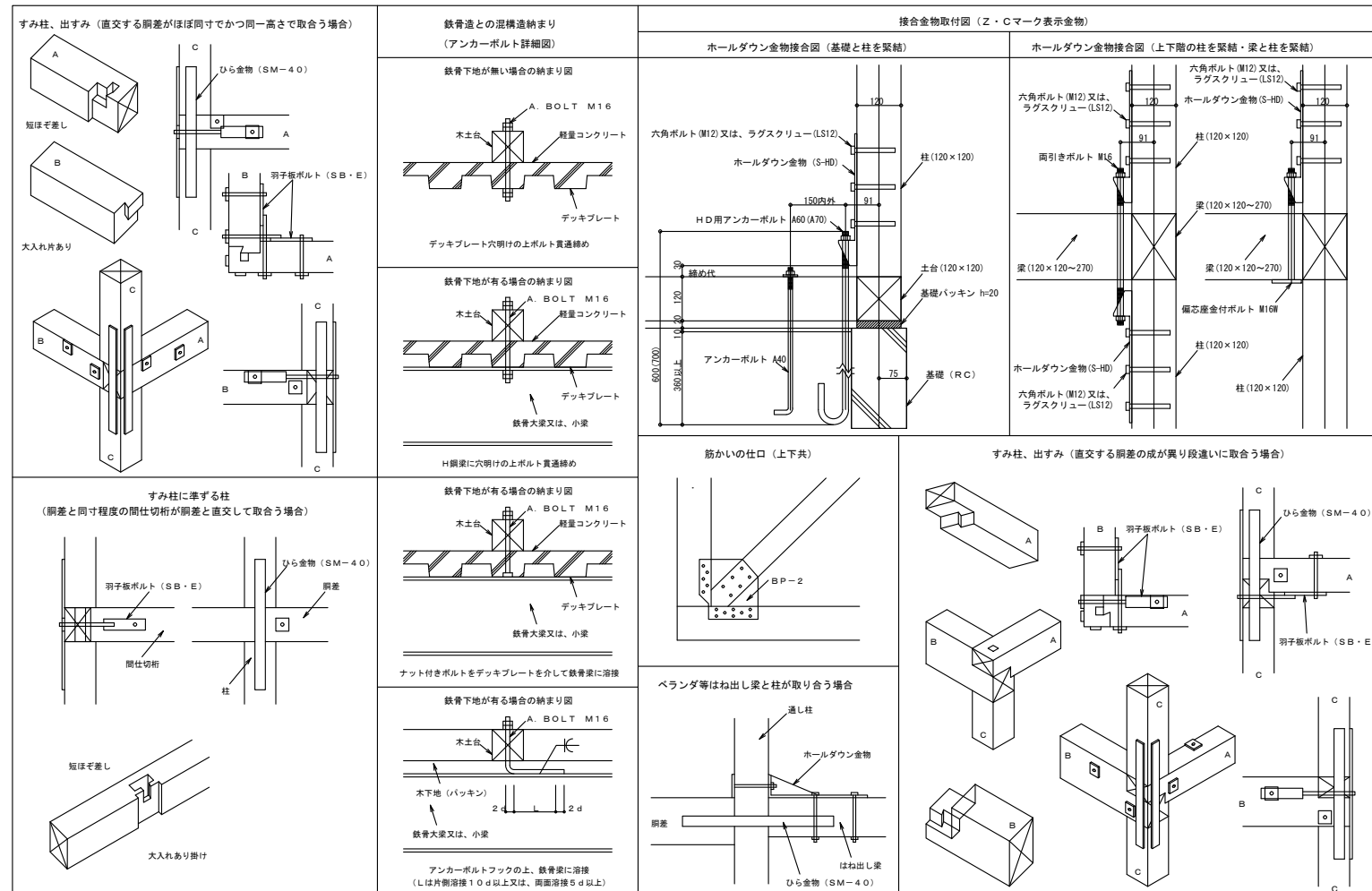
7.1 施工管理

道の駅発祥の里こうざき新発市場棟新築工事	
工事種目	新発市場・トイレ棟新築工事
図面種別	構造仕様書-4
図面番号	S-04
縮尺	NON 内容表示
令和8年度	
設計者	神崎町役場まちづくり課

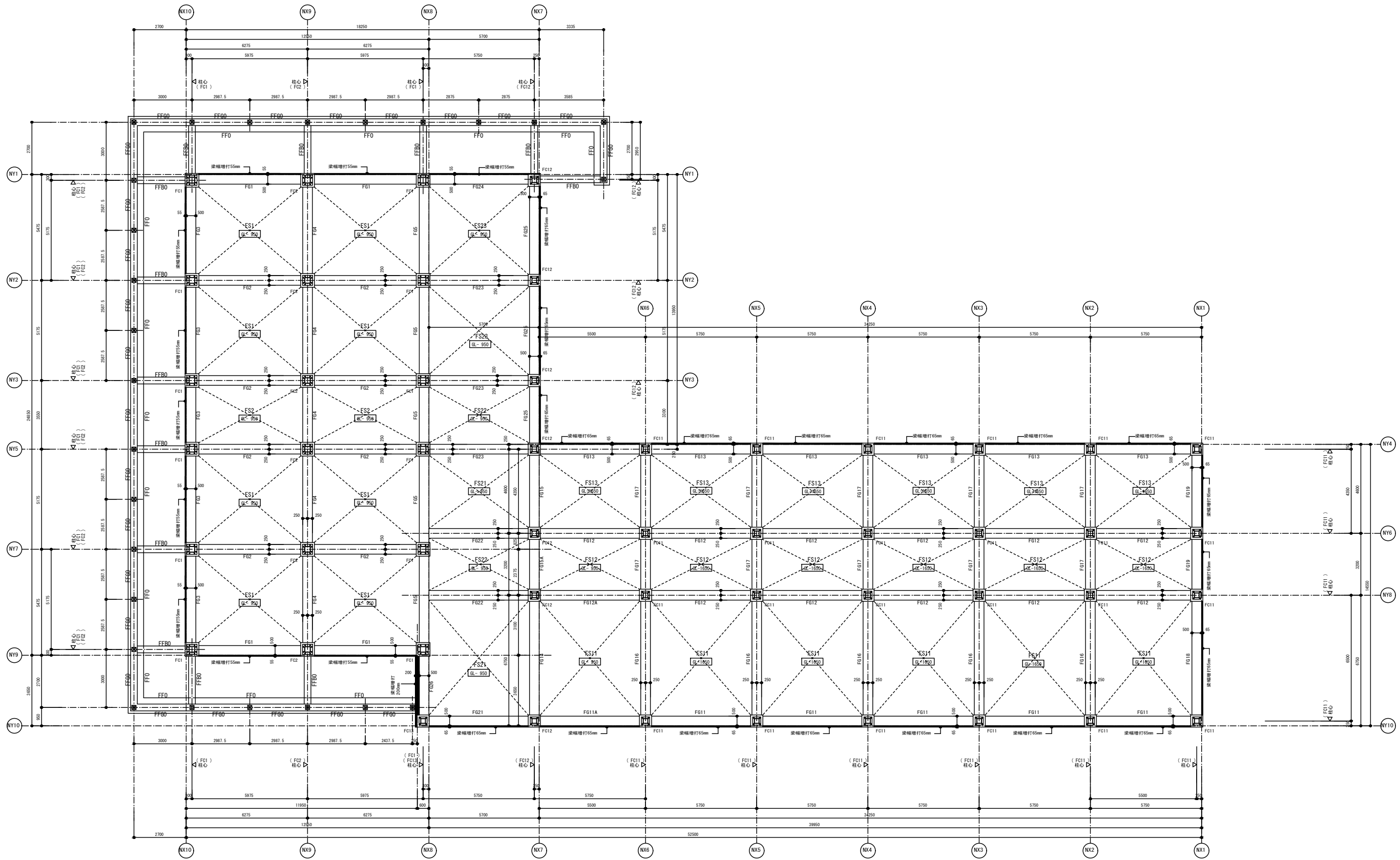
柱、梁、筋かい、アンカー等詳細図(1)



柱、梁、筋かい、アンカー等詳細図(2)



道の駅発祥の里こうざき新発群市場棟新築工事	
工事種目	新発群市場・トイレ棟新築工事
図面種別	構造仕様書-6
図面番号	S-06
縮尺	NON 内容表示
令和8年度	
設計者	神崎町役場まちづくり課



共通事項

※調査管理強度 F_m は JASS5 (2016) $F_q + \alpha S_n$ を考慮して算出とする。

・使用材料
 コンクリート : 設計基準強度 $F_c = 24 \text{ N/mm}^2$
 品質基準強度 $F_c = 24 \text{ N/mm}^2$
 スラブ : 最大値 : 18 cm以下
 水がけ比 : 55 %
 単位体積重量 : 270 kg/m³

鉄筋 : S0295A (D10 ~ D16)
 S0345 (D19 ~ D25)

・基礎形式 : 直接(ベタ)基礎 (地盤補強計画【有】・無)
 設計長期地耐力 : $f_e = 50.0 \text{ kN/m}^2$ (外部底基礎範囲を除く)
 基礎下層レベル : GL - 1.30 m, 2.00 m (FS下層)
 支持層 : 粘性土層 (地盤補強 D-BOX 支持を含む)

外部底範囲 基礎形式 : 直接(布)基礎 (地盤補強計画【有】・無)
 設計長期地耐力 : $f_e = 30.0 \text{ kN/m}^2$ (外部底基礎範囲を除く)
 基礎下層レベル : GL - 0.95 m
 支持層 : 粘性土層 (地盤補強 D-BOX 支持を含む)

基礎 伏図 S = 1/100

・柱脚符号は、FC1, FC2 710×710 別図参照
 ・柱脚符号は、FC11, FC12, FC13 630×630 別図参照

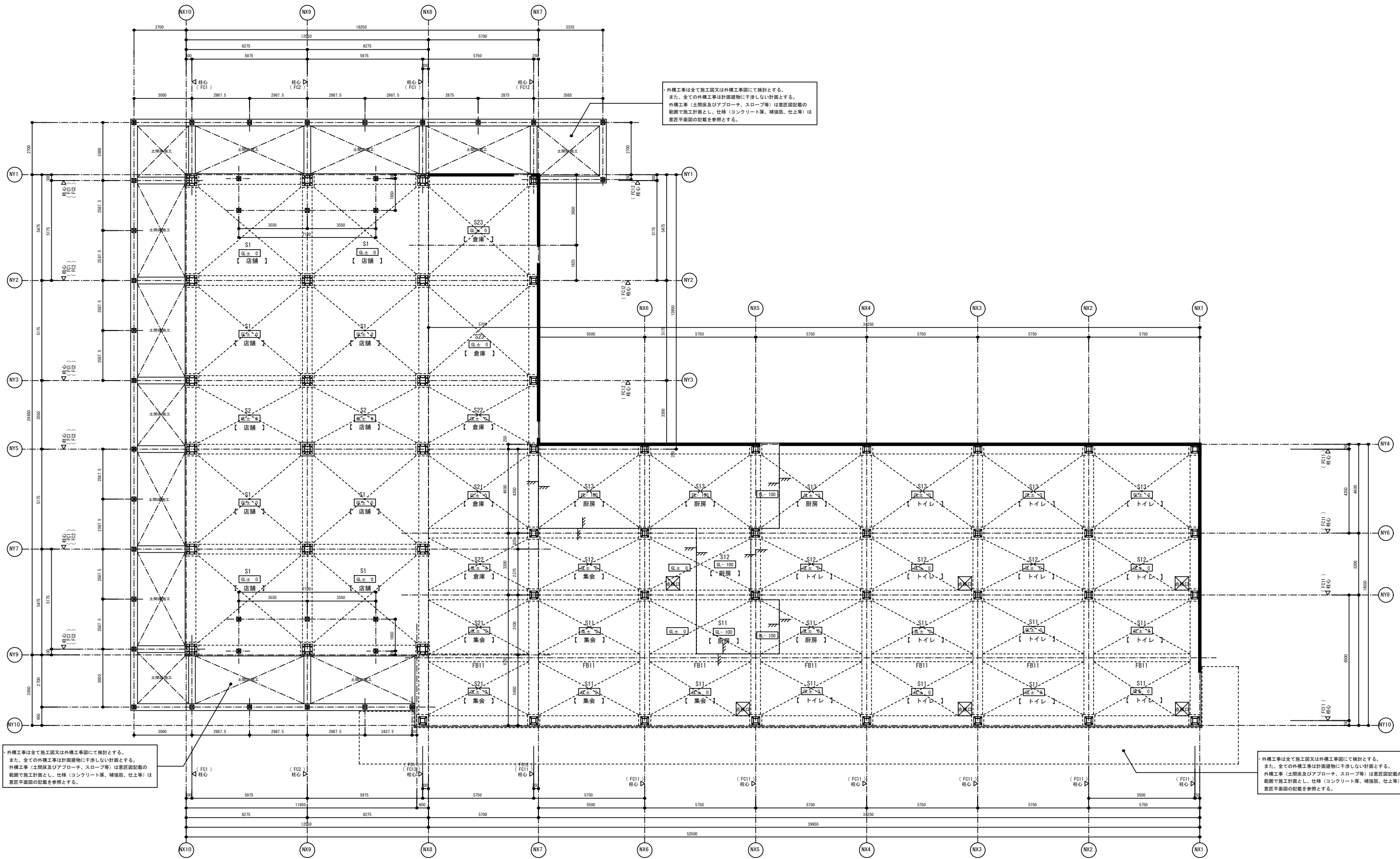
・基礎梁天端レベルは、「GL-200」とする。
 ・基礎梁下層レベルは、「GL-1300, 2000」とする。
 ・基礎下層レベルは、「GL-1300, 2000」とする。
 ・隣地境界線までの寸法は配置図(基礎配置図)を参照の事とする。
 ・隣地境界線までの寸法が小さい為施工計画を十分に行う事。

設計GL = 平均GL -100

※BPL 下層: GL - 170
 ※FG 上層: GL - 200
 ※FG 下層: GL - 1300, 2000
 ※基礎下層: GL - 1300, 2000

※計画範囲の地盤調査報告書から、地盤改良(D-BOX工法)を採用して設計長期地耐力を確保とする。
 工事監理者は、地盤改良検査及び地盤改良計画書等を確認する。
 その他現場状況で基礎条件の確保が困難な状況が生じた場合は地盤補強の再検査を行い
 審査機関等に対して、経費報告又は計画変更等の手続きを遅延なく実施とする。

道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事	
工事種別	新発酵市場・トイレ棟新築工事
図面種別	発酵市場・トイレ棟 基礎伏図
図面番号	S-09
縮尺	1/100 内容表示
令和8年度	
設計者	神崎町役場まちづくり課



・外構工事は全て施工図又は外構工事図にて検討とする。
 また、全ての外構工事は計画建物に干渉しない計画とする。
 外構工事（土間床及びアプローチ、スロープ等）は意匠図記載の
 範囲で施工計画とし、仕様（コンクリート厚、補強筋、仕上等）は
 意匠平面図の記載を参照とする。

外構工事は全て施工図又は外構工事図にて検討とする。
 また、全ての外構工事は計画建物に干渉しない計画とする。
 外構工事（土間床及びアプローチ、スロープ等）は意匠図記載の
 範囲で施工計画とし、仕様（コンクリート厚、補強筋、仕上等）は
 意匠平面図の記載を参照とする。

外構工事は全て施工図又は外構工事図にて検討とする。
 また、全ての外構工事は計画建物に干渉しない計画とする。
 外構工事（土間床及びアプローチ、スロープ等）は意匠図記載の
 範囲で施工計画とし、仕様（コンクリート厚、補強筋、仕上等）は
 意匠平面図の記載を参照とする。

1階 床伏図 S = 1/100
 【 見下図 】

・1階床（構造床）レベルは、「GL ± 0」とする。
 // RC立上りを示す。（配筋はリスト参照）

1階計画 設計考慮積載荷重

L.L (店舗・厨房・トイレ)	2900 - 2400 - 1300 N/m ²
L.L (店舗集会)	3500 - 3200 - 2100 N/m ²
L.L (店舗倉庫)	5000 - 4000 - 3250 N/m ²
倉庫積載	5000N/m ² 100% - 80% - 65% 採用

道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事	
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事
図面種別	発酵市場・トイレ棟 1階床伏図
図面番号	S-10
縮尺	1/100 内容表示
令和8年度	
設計者	神崎町役場まちづくり課

基礎部材リスト S = 1/40

特記なきは、下記による。
・幅止め筋は、D10-#600 以下

●配筋ミルシート及び管線手帳報告書は工事監督者に提出の事。
※かぶり厚さについては、構造仕様書を参照とする。

※ Y方向 (FG3, FG4, FG5, FG14, FG15, 15A, FG16, FG17, FG18, FG19, FG25, FG26) の配筋を優先 (外側) とする。
●設備計画等で基礎壁に貫通孔を設ける場合は、既製品補強筋仕様 (S - 5) に準じた施工とする。

符号	FG1		FG2		FG3		FG4		FG5		FG11		FG11A		FG12		FG12A		FG13		FG14	
	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央
位置	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央
断面																						
b x D	500 x 1100		500 x 1100		500 x 1100		500 x 1100		500 x 1100		500 x 1800		500 x 1100		500 x 1800		500 x 1100		500 x 1800		500 x 1100	
上端筋	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22	4 - D22	4 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22
下端筋	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22	4 - D22	4 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22
S.T.P	□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150	
腹筋	4 - D13		4 - D13		4 - D13		4 - D13		4 - D13		6 - D13		4 - D13		6 - D13		4 - D13		6 - D13		4 - D13	

符号	FG15		FG15A		FG16		FG17		FG18		FG19		FB11	
	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	NX7-NX2 端	NX8-NX1 端
位置	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	NX7-NX2 端	NX8-NX1 端
断面														
b x D	500 x 1800		500 x 1100		500 x 1800		500 x 1800		500 x 1800		500 x 1800		400 x 700	
上端筋	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	5 - D19	3 - D19
下端筋	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D19	3 - D19
S.T.P	□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D10 - #150	
腹筋	6 - D13		4 - D13		6 - D13		6 - D13		6 - D13		6 - D13		2 - D13	

符号	FG21・FG25		FG22・FG23		FG24		FG26	
	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央
位置	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央
断面								
b x D	500 x 1100		500 x 1100		500 x 1100		500 x 1100	
上端筋	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22
下端筋	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22
S.T.P	□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150		□ - D13 - #150	
腹筋	4 - D13		4 - D13		4 - D13		4 - D13	

土間床 施工要領

外部底範囲 土間床 (土間コンクリート床) t = 150mm
補強筋: D10 - #200 (シングル)

コンクリート : 設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ 以上
品質基準強度 $F_g = 18 \text{ N/mm}^2$ 以上

土間床下 地盤工事は 砂利地盤 : 50mm以上 (要 転圧)
硬質コンクリート : 50mm以上とする。

土間床配筋のFgに対する定着なし

※土間床施工時に地盤の転圧管理を行う。
地盤支持力: 「 15.0kN/m²以上 」 を確認とする。
支持力確認は、工事監督者の指示で根切レベルで行う。
参考) SRS試験・平板載荷試験・表面探査試験
コンパネ試験・キャスボル試験等

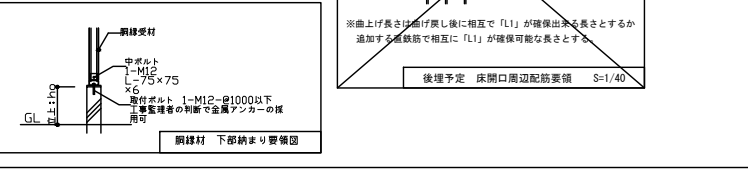
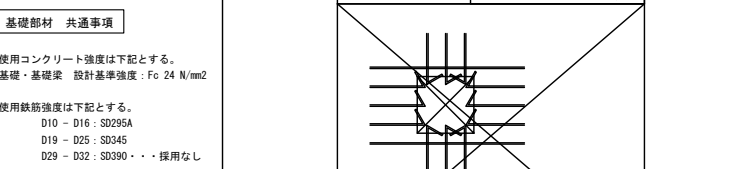
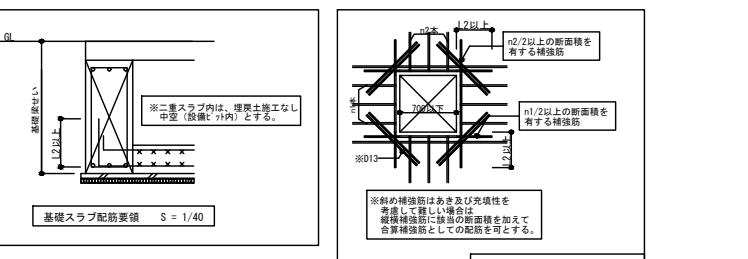
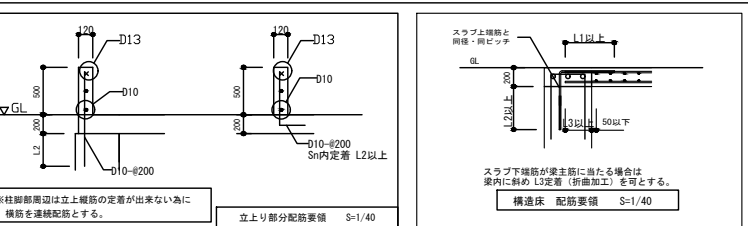
※地盤状況より土間床下の地盤に対して
想定的支持力 (15.0kN/m²以上) が認められない場合は
工事監督者と協議を行い事前改良又はその他地盤補強を
適宜検討し監督者承認の上で地盤補強を施工とする。

※柱脚周辺及びFG、FG間隙及び収縮目地 (幅20mm以上)
を施工する。(収縮目地の材質は木材以外とする)
状況に応じて、土間床にひび割れ誘発目地を
約3.0m間隔以内に設ける。(カッター目地の採用可)

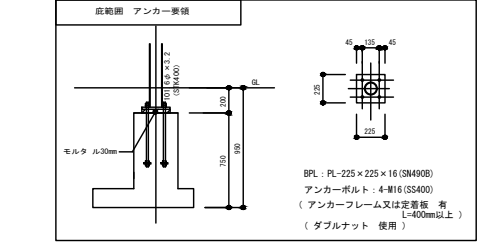
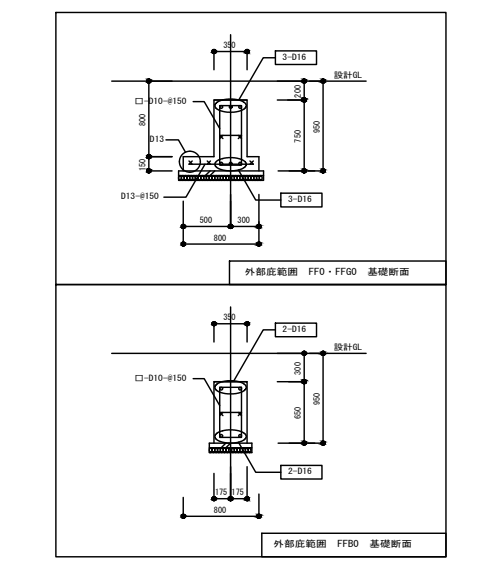
※工事監督者が適切なかぶり厚を十分に管理出来る場合は
捨てコンクリート地盤のみを省略可能な対象工事とする。
但し、審査機関に対して経緯報告等は事前に行うこと。

床部材リスト ●配筋ミルシート及び管線手帳報告書は工事監督者に提出の事。

符号	版厚	位置	短辺方向 (主筋)		長辺方向 (配力筋)		備考
			端部	中央	端部	中央	
S 1 (構造377)	200mm	上端筋	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	S _n 配筋のFg内定着あり
S 2 (構造377)	200mm	下端筋	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	同上
S 11 (構造377)	200mm	上端筋	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	同上
S 12 (構造377)	200mm	下端筋	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	同上
S 21 (構造377)	200mm	上端筋	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	同上
S 22 (構造377)	200mm	下端筋	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	同上
S 23 (構造377)	200mm	上端筋	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	同上
S 23 (構造377)	200mm	下端筋	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	D13・D16 - #150	同上
FS 1 (耐圧377)	350mm	上端筋	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	F _{2n} 地盤工事は 砂利地盤 : 50mm以上 (要 転圧) F _{3n} 配筋のFg内定着あり
FS 2 (耐圧377)	350mm	下端筋	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	同上
FS 11 (耐圧377)	350mm	上端筋	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	同上
FS 13 (耐圧377)	350mm	下端筋	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	同上
FS 12 (耐圧377)	350mm	上端筋	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	同上
FS 21 (耐圧377)	350mm	下端筋	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	同上
FS 22 (耐圧377)	350mm	上端筋	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	同上
FS 23 (耐圧377)	350mm	下端筋	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	D13 - #150	同上
		上端筋	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	同上
		下端筋	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	D16 - #150	同上

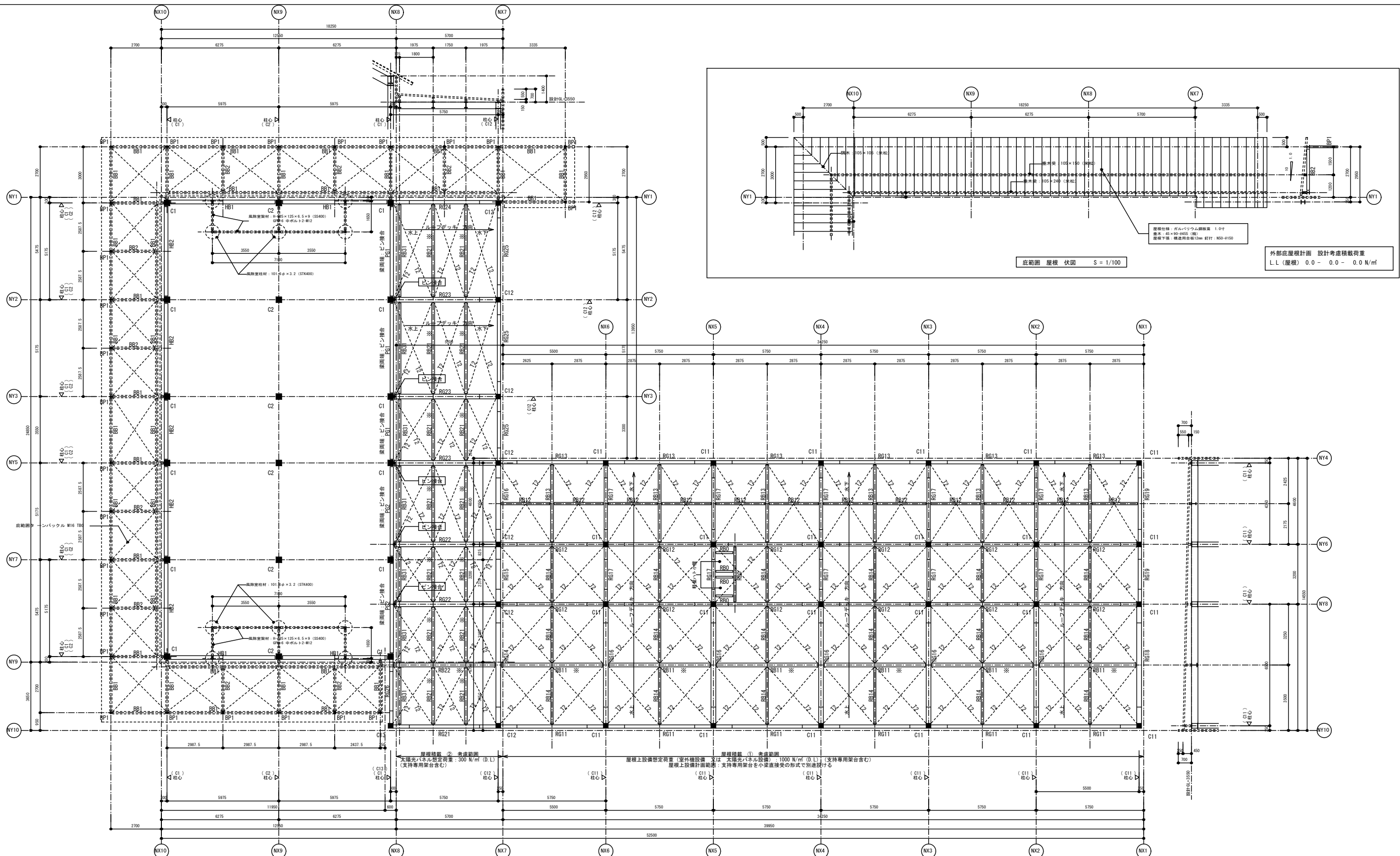


FC 1	FC 2	FC 11・FC 12・FC 13
ベースバック 30-12V	ベースバック 30-16V	ベースバック 25-12V
柱部材	柱部材	柱部材
ベースプレート	ベースプレート	ベースプレート
アンカーボルト	アンカーボルト	アンカーボルト
コンクリート補強	コンクリート補強	コンクリート補強
床厚	床厚	床厚
スラブ厚	スラブ厚	スラブ厚
柱脚部材	柱脚部材	柱脚部材
柱脚部材	柱脚部材	柱脚部材
柱脚部材	柱脚部材	柱脚部材



道の駅発祥の里こうざき新発祥市場棟新築工事

工事種目	新発祥市場・トイレ棟新築工事
図面種別	発祥市場・トイレ棟 基礎部材リスト
図面番号	S-11
縮尺	1/40
内容表示	
令和8年度	
設計者	神崎町役場まちづくり課



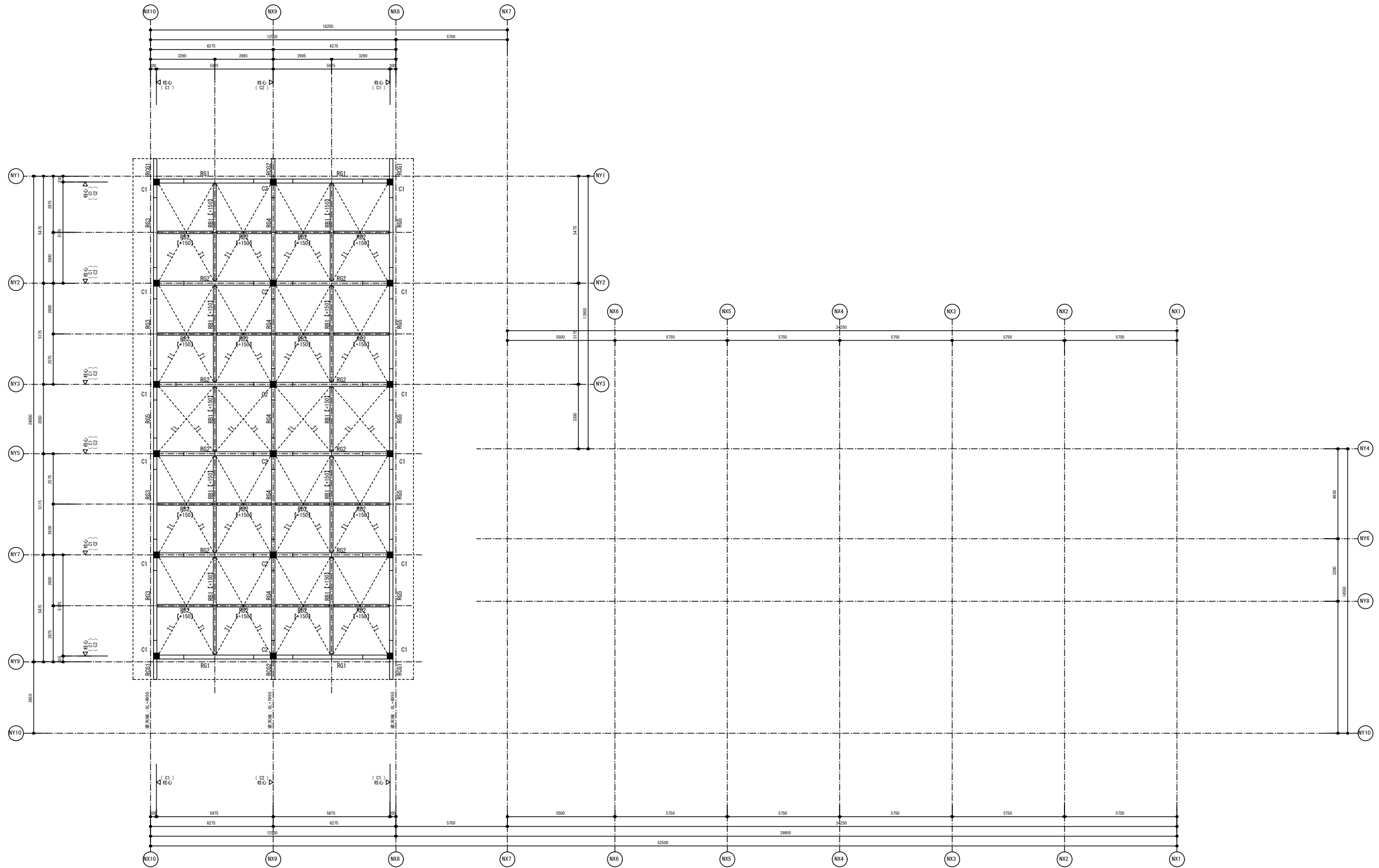
R階 梁伏図 (1) S = 1/100

- ・屋根面プレース (T2) は、JISタ ーンバックル とする。
- ・特記なき柱符号は C1 とする。
- ・設備用梁貫通孔配置は仕様書補強範囲内とし設備図による。
- ・仕様書補強範囲外の場合は、既製品補強リングを検討とする。
- ・折板屋根取付要領は、採用メーカー仕様を採用とする

ルーフデッキ屋根 h=75mm 1.2mm (0L99-75-1.2Y)
屋根勾配: 1 / 100

屋根計画① 設計考慮積載荷重
L.L (屋根) 1000 - 700 - 300 N/m²
屋上設備設置計画 (太陽光パネル含む) 1000 N/m²
屋根計画② 設計考慮積載荷重
L.L (屋根) 1000 - 700 - 300 N/m²
太陽光パネルのみ (D.L考慮) 300 N/m²

道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事	
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事
図面種別	発酵市場・トイレ棟 R階梁伏図-1
図面番号	S-12
縮 尺	1/100 内容表示
令和8年度	
設 計 者	神崎町役場まちづくり課

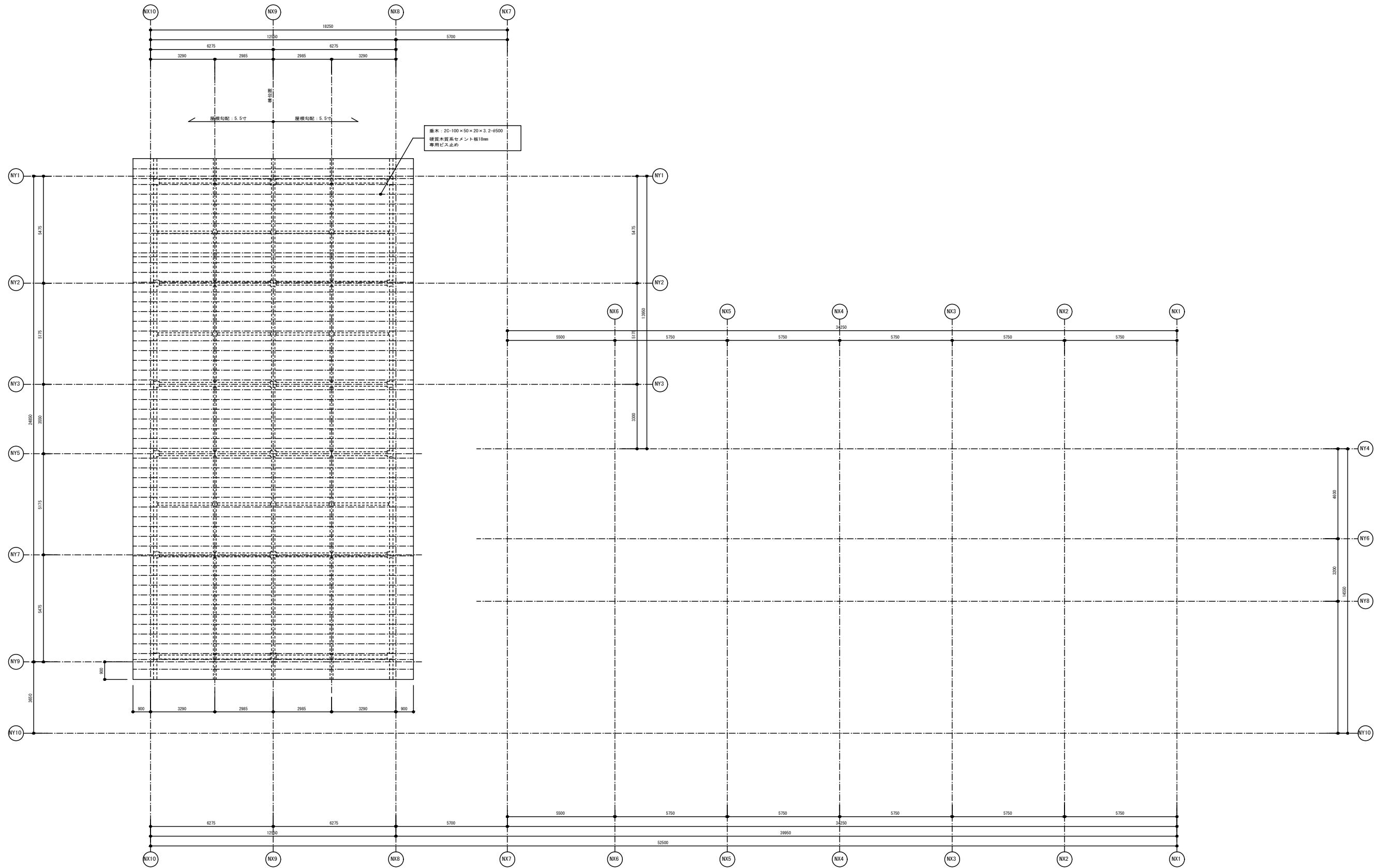


R階 梁伏図 (2) S = 1/100

- ・屋根プレース (T1) は、JISタ ーンバックル とする。
- ・特記なき柱符号は C1 とする。
- ・設備用梁貫通孔配置は仕様書補強範囲内とし致機図による。
- ・仕様書補強範囲外の場合は、既製品補強リングを検討とする。

※ ⇒ 大梁に対して有効な横補剛を考慮とする小梁材を示す。

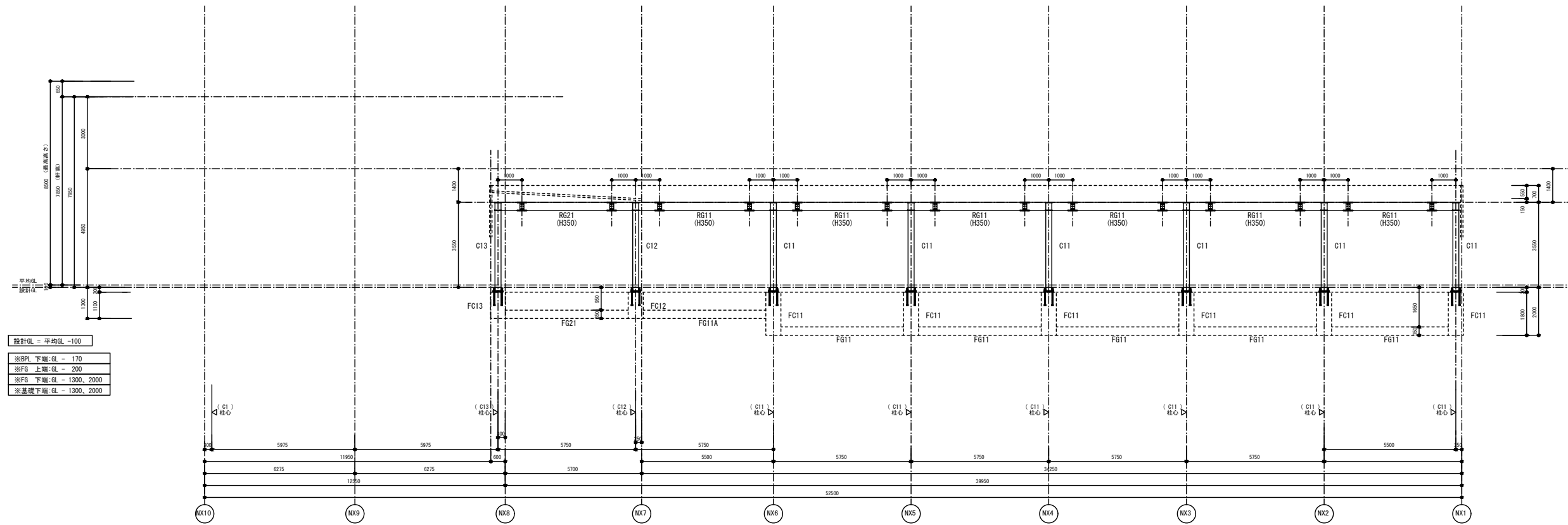
道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事			
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事		
図面種別	発酵市場・トイレ棟 R階梁伏図-2		
図面番号	S-13		
縮 尺	1/100	内容表示	
令和8年度			
設 計 者	神崎町役場まちづくり課		



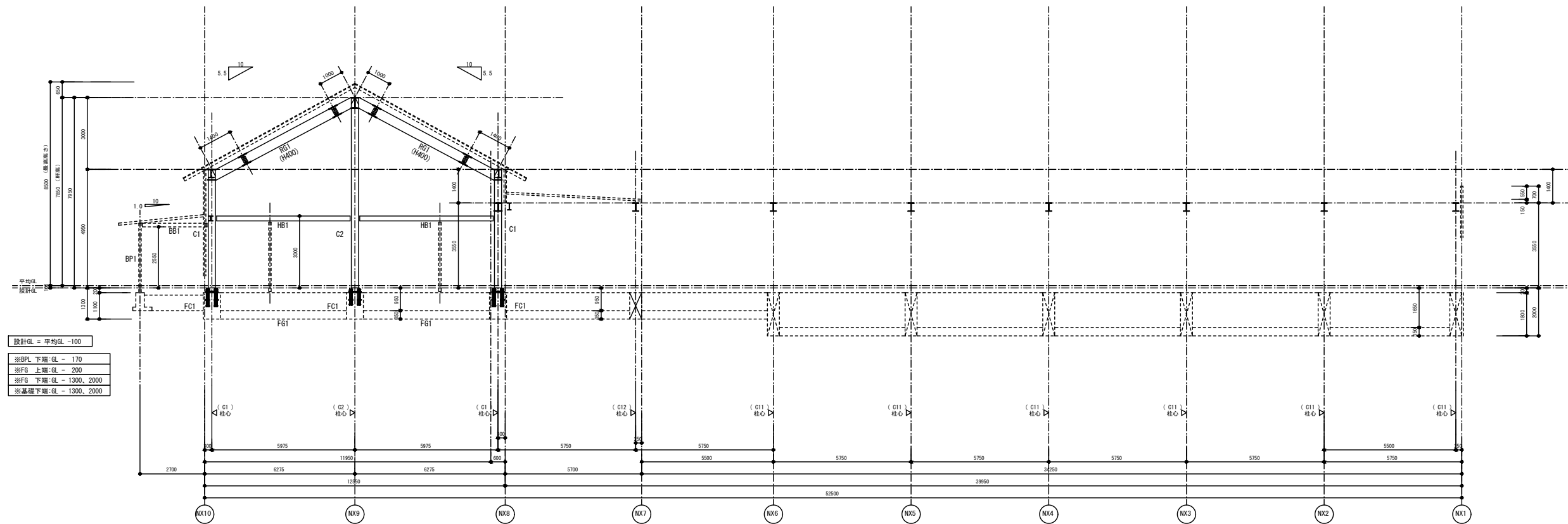
屋根 伏図 S = 1/100

屋根計画 設計考慮積載荷重
 L.L (屋根) 1000 - 0.0 - 0.0 N/m²
 太陽光パネル (D.L考慮) 300 N/m²

道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事		
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事	
図面種別	発酵市場・トイレ棟 屋根伏図	
図面番号	S-14	
縮 尺	1/100	内容表示
令和8年度		
設 計 者	神崎町役場まちづくり課	



NY10 通り 軸組図 S = 1/100



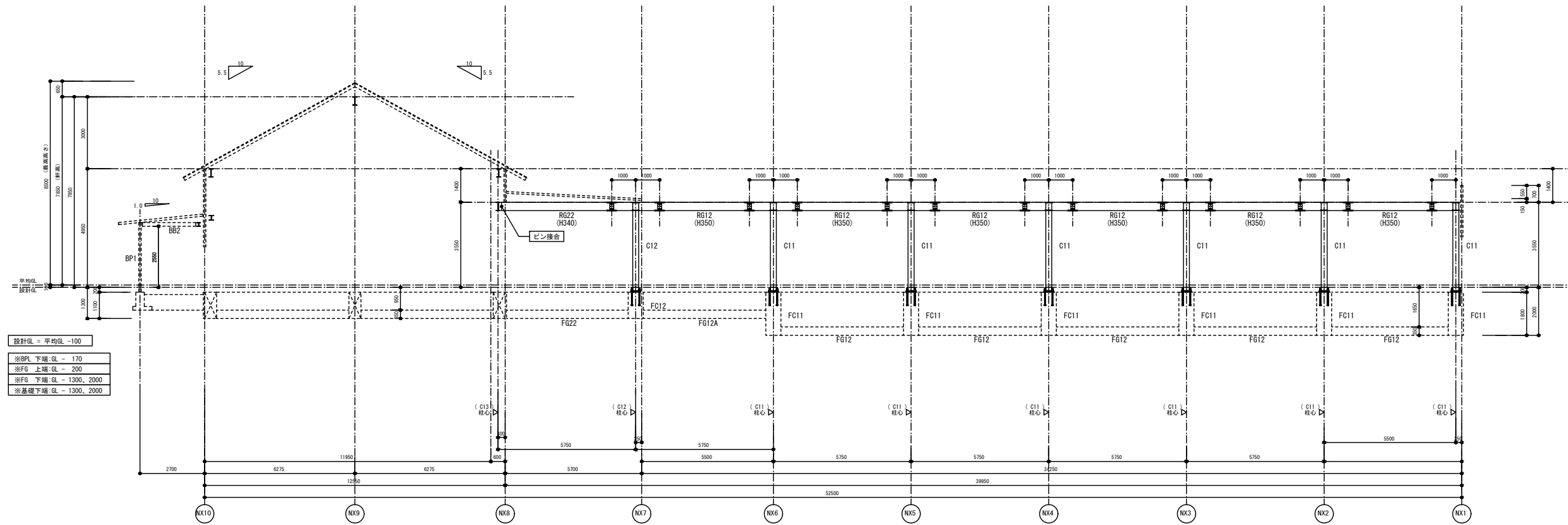
NY9 通り 軸組図 S = 1/100

設計GL = 平均GL -100
 ※BPL 下階 GL - 170
 ※FG 上階 GL - 200
 ※FG 下階 GL - 1300, 2000
 ※基礎下階 GL - 1300, 2000

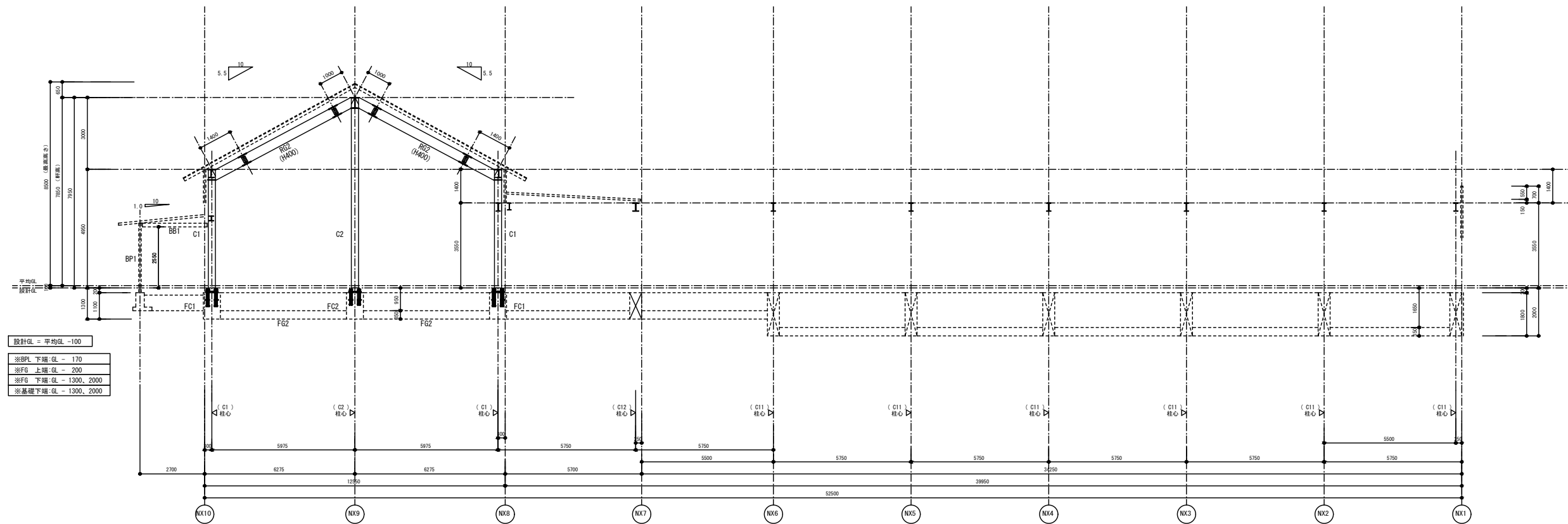
設計GL = 平均GL -100
 ※BPL 下階 GL - 170
 ※FG 上階 GL - 200
 ※FG 下階 GL - 1300, 2000
 ※基礎下階 GL - 1300, 2000

外観下地 凡例
 外壁：軽鉄下地 外部スレート仕上材 横張 標準施工
 C - 100×50×20×3.2 縦筋線φ600以下 取付メソ：L = 3.00 m以下
 2C - 100×50×20×3.2 縦筋線φ600以下 取付メソ：L = 3.00~5.00 m以下
 C - 100×50×20×2.3 仕上材取付下地（縦筋線間）φ450以下（取付指定なし）
 2C - 100×50×20×3.2（開口部 縦 出隅部）
 □ - 100×100×6（STKR400）（開口部 上下枠 開口高さ2.00m以下）
 開口部 上下枠 開口高さ2.00m以上は適宜検討を行う。
 横筋線ピッチ及び開口部が上記を超える場合は、別途の再検討を行う。
 下地取付（共通）：中ボルト 2-M12 GPL-4.5
 ※軽鉄骨下地割付は現場加工による。

道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事	
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事
図面種別	発酵市場・トイレ棟 軸組図-1
図面番号	S-15
縮尺	1/100 内容表示
令和8年度	
設計者	神崎町役場まちづくり課



NY8 通り 軸組図 S = 1/100



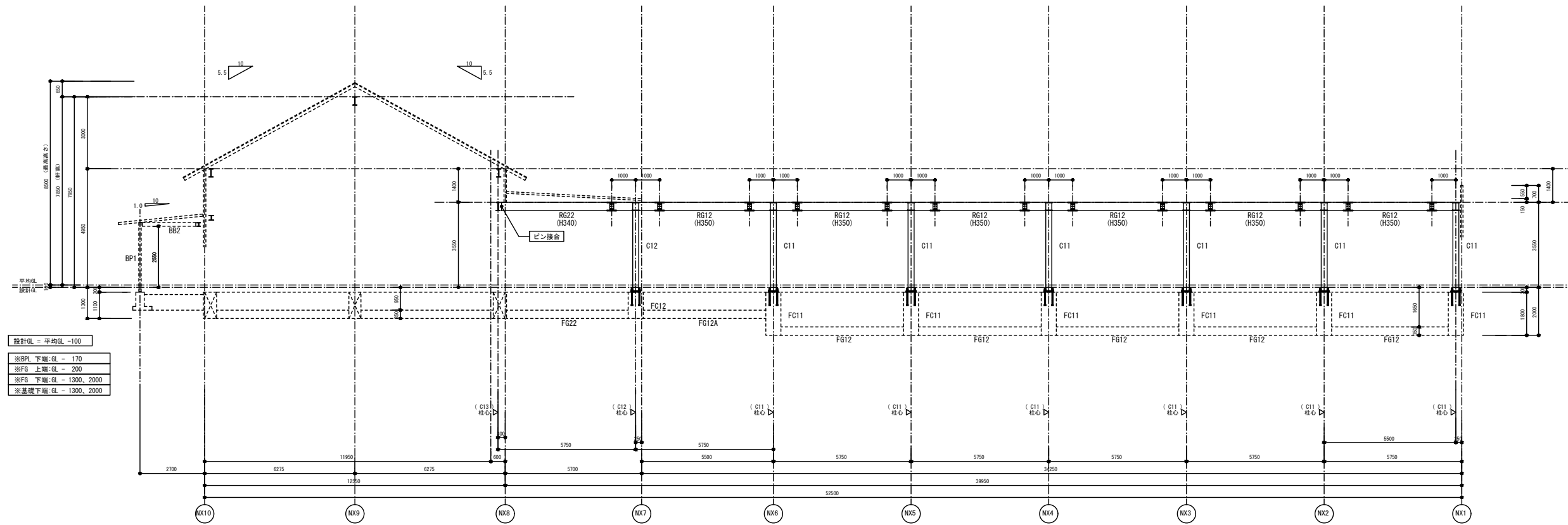
NY7 通り 軸組図 S = 1/100

設計値 = 平均GL -100
 ※BPL 下階 GL - 170
 ※BPL 上階 GL - 200
 ※FG 下階 GL - 1300, 2000
 ※基礎下階 GL - 1300, 2000

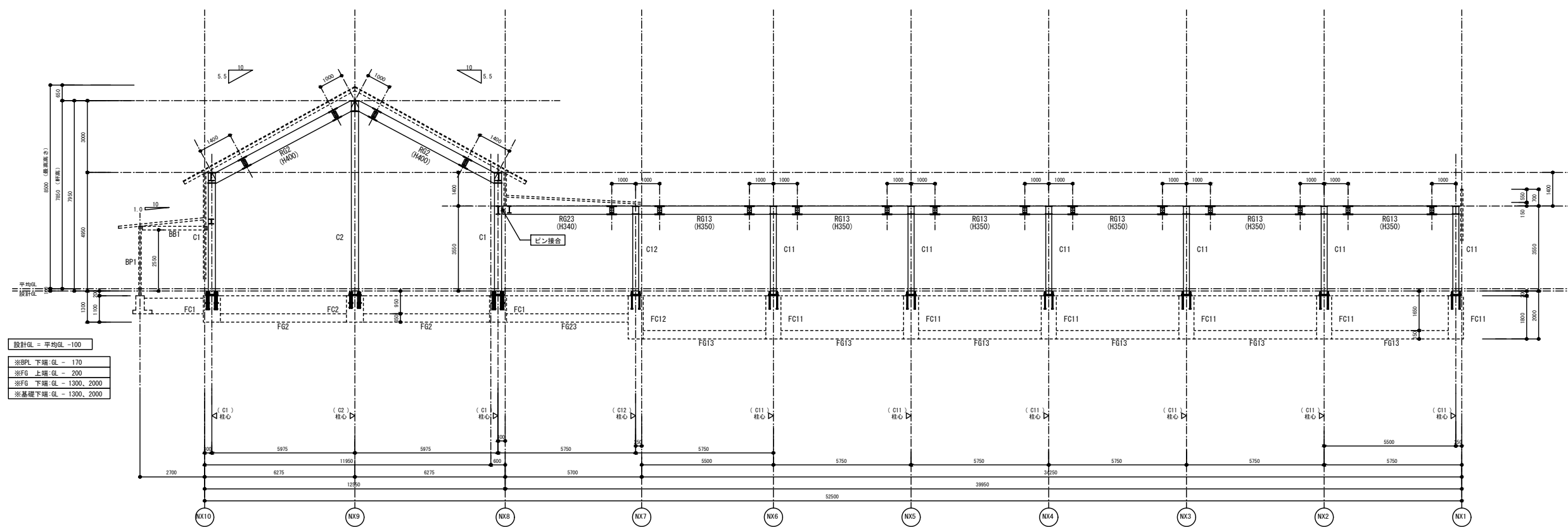
設計値 = 平均GL -100
 ※BPL 下階 GL - 170
 ※BPL 上階 GL - 200
 ※FG 下階 GL - 1300, 2000
 ※基礎下階 GL - 1300, 2000

外観下地 凡例
 外壁：軽鉄下地 外部スレート仕上材 横張 標準施工
 C - 100×50×20×3.2 縦網線#600以下 取付メソ：L = 3.00 m以下
 2C - 100×50×20×3.2 縦網線#600以下 取付メソ：L = 3.00~5.00 m以下
 C - 100×50×20×2.3 仕上材取付下地（縦網線間）#450以下（取付指定なし）
 2C - 100×50×20×3.2（開口部 縦 枠 出隅部）
 □ - 100×100×6（STKR400）（開口部 上下枠 開口高さ2.00m以下）
 開口部 上下枠 開口高さ2.00m以上は適宜検討を行う。
 横網線ピッチ及び開口計画が上記を超える場合は、別途の再検討を行う。
 下地取付（共通）：中ボルト 2-M12 GPL-4.5
 ※軽鉄下地取付は現場加工による。

道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事			
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事		
図面種別	発酵市場・トイレ棟 軸組図-2		
図面番号	S-16		
縮尺	1/100	内容表示	
令和8年度			
設計者	神崎町役場まちづくり課		



NY6 通り 軸組図 S = 1/100

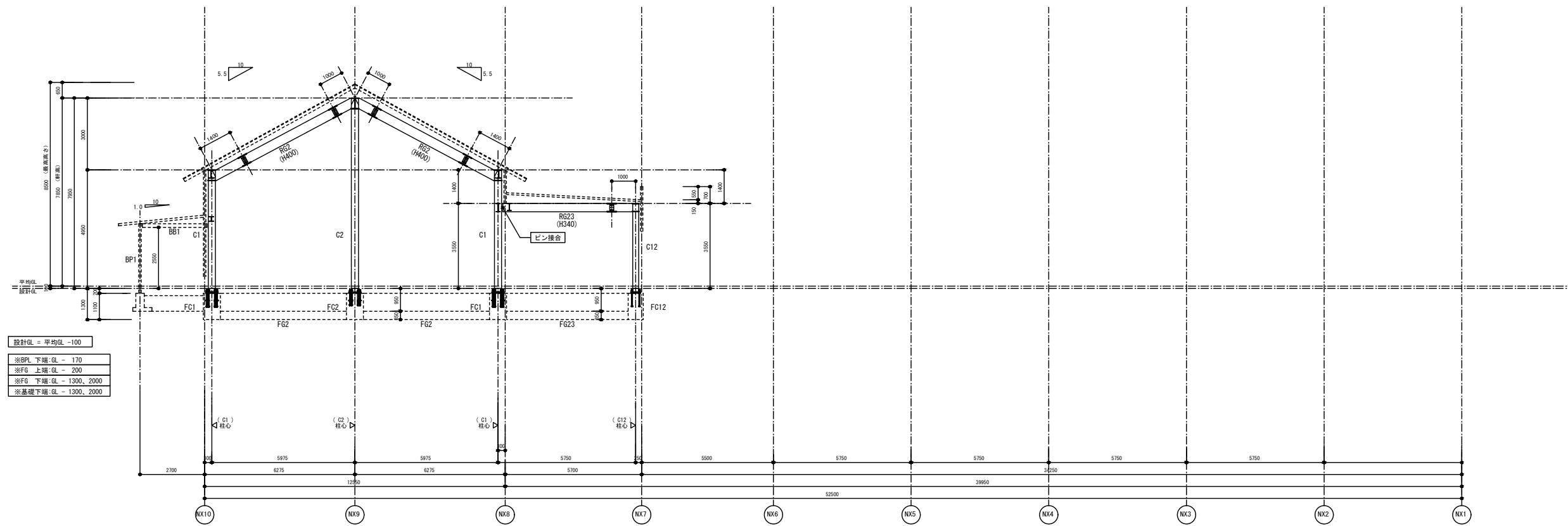


NY4-5 通り 軸組図 S = 1/100

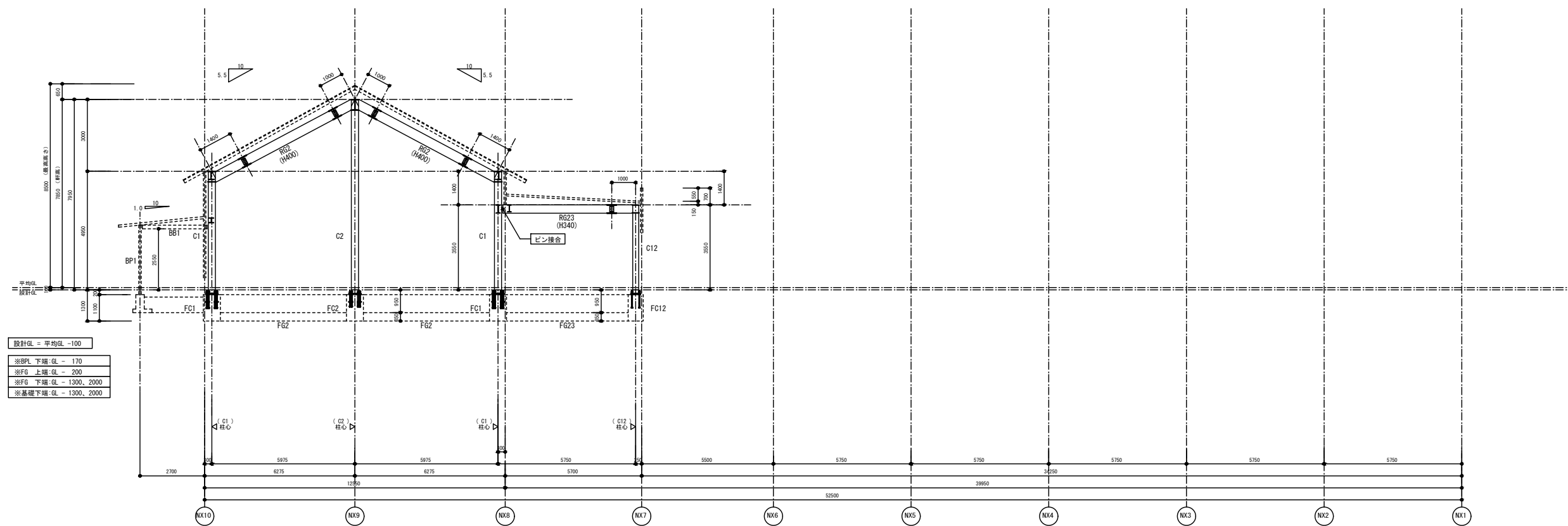
外観下地 凡例

外壁：軽鉄下地 外部スレート仕上材 横張 標準施工
 C - 100×50×20×3.2 縦網線#600以下 取付メソ：L = 3.00 m以下
 2C - 100×50×20×3.2 縦網線#600以下 取付メソ：L = 3.00~5.00 m以下
 C - 100×50×20×2.3 仕上材取付下地（縦網線間）#450以下（取付指定なし）
 2C - 100×50×20×3.2（開口部 縦 出隅部）
 □ - 100×100×6（STKR400）（開口部 上下枠 開口高さ2.00m以下）
 開口部 上下枠 開口高さ2.00m以上は適宜検討を行う。
 縦網線ピッチ及び開口計画が上記を超える場合は、別途の再検討を行う。
 下地取付（共通）：中ボルト 2-M12 GPL-4.5
 ※軽鉄下地取付は現場加工による。

道の駅発酵の里こうさき新発酵市場棟新築工事			
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事		
図面種別	発酵市場・トイレ棟 軸組図-3		
図面番号	S-17		
縮尺	1/100	内容表示	
令和8年度			
設計者	神崎町役場まちづくり課		



NY3 通り 軸組図 S = 1/100



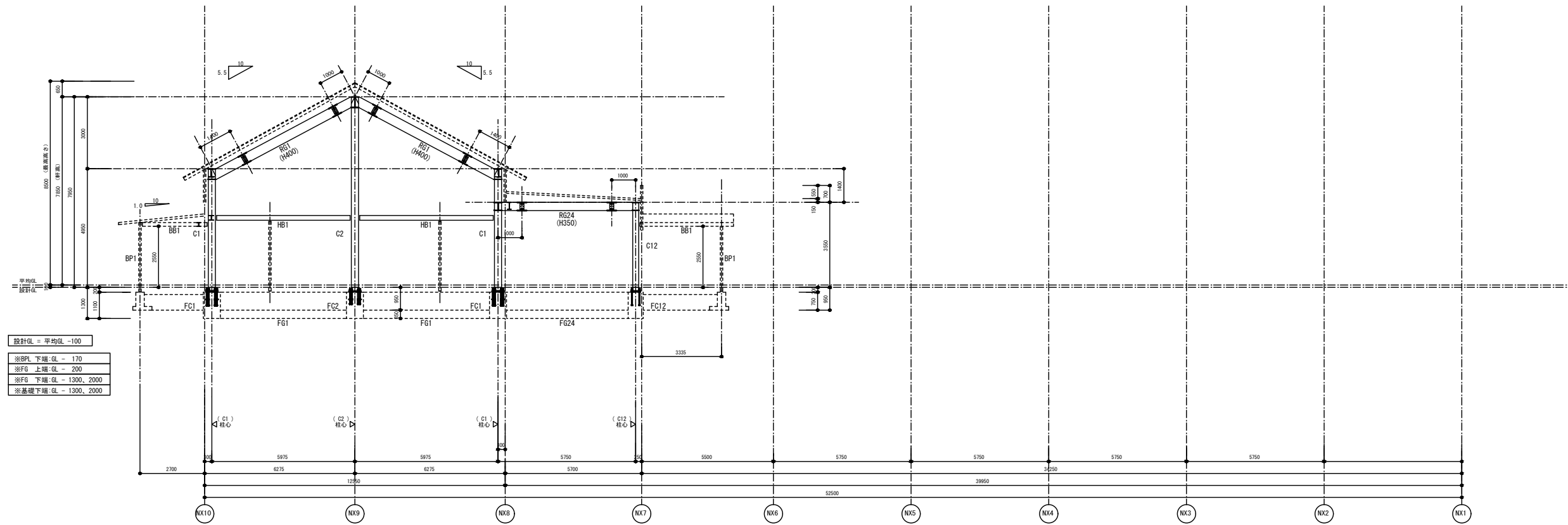
NY2 通り 軸組図 S = 1/100

設計GL = 平均GL -100
 ※BPL 下階 GL - 170
 ※FG 上階 GL - 200
 ※FG 下階 GL - 1300, 2000
 ※基礎下階 GL - 1300, 2000

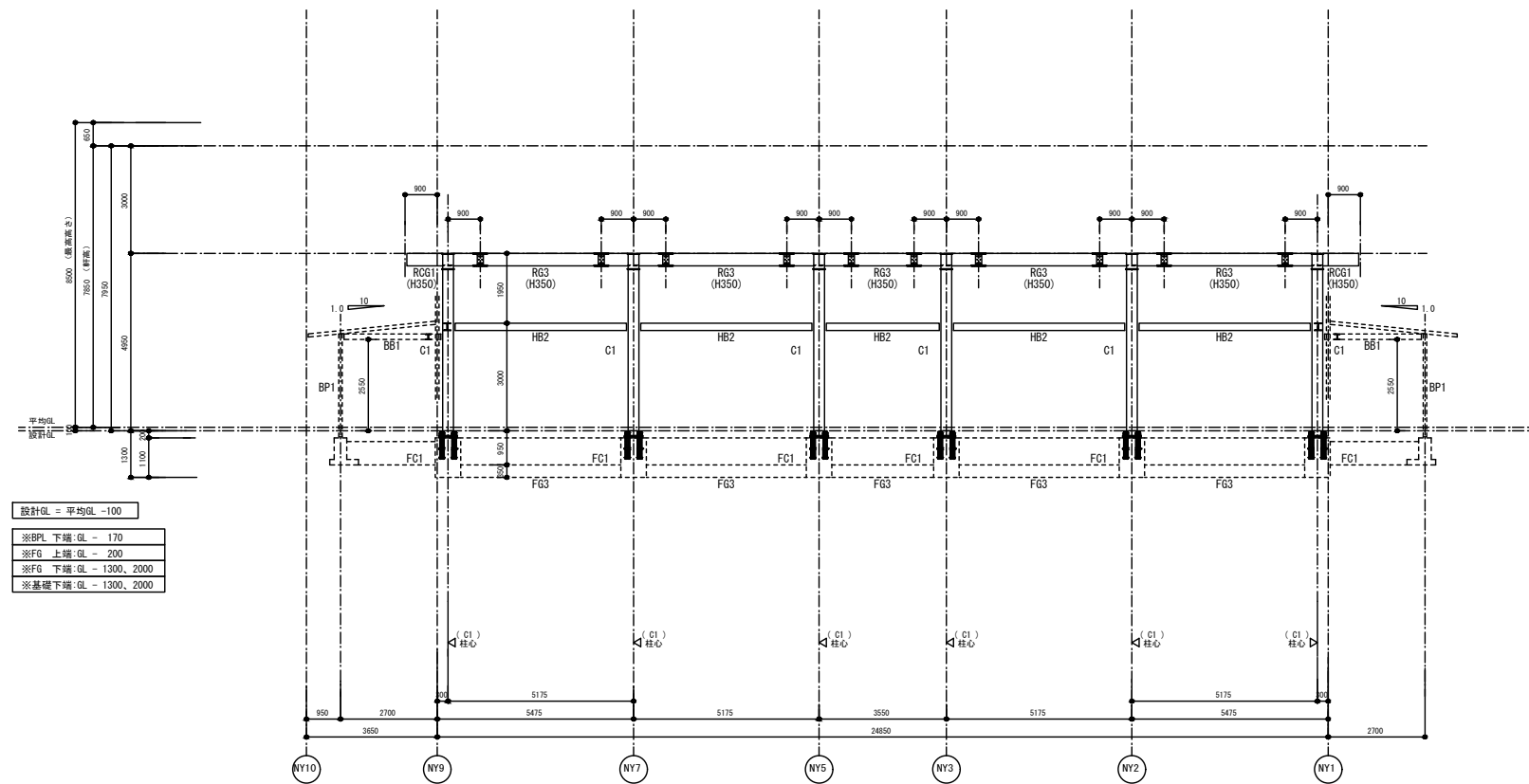
設計GL = 平均GL -100
 ※BPL 下階 GL - 170
 ※FG 上階 GL - 200
 ※FG 下階 GL - 1300, 2000
 ※基礎下階 GL - 1300, 2000

外観下地 凡例
 外壁：軽鉄下地 外部スレート仕上材 横張 標準施工
 C - 100×50×20×3.2 縦網線#600以下 取付メソ：L = 3.00 m以下
 2C - 100×50×20×3.2 縦網線#600以下 取付メソ：L = 3.00~5.00 m以下
 C - 100×50×20×2.3 仕上材取付下地（縦網線間）#450以下（取付指定なし）
 2C - 100×50×20×3.2（開口部 縦 枠 出隅部）
 □ - 100×100×6（STR400）（開口部 上下枠 開口高さ2.00m以下）
 開口部 上下枠 開口高さ2.00m以上は適宜検討を行う。
 縦網線ピッチ及び開口部が上記を超える場合は、別途の再検討を行う。
 下地取付（共通）：中ボルト 2-M12 GPL-4.5
 ※軽鉄下地取付は現場加工による。

道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事			
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事		
図面種別	発酵市場・トイレ棟 軸組図-4		
図面番号	S-18		
縮尺	1/100	内容表示	
令和8年度			
設計者	神崎町役場まちづくり課		



NY1 通り 軸組図 S = 1/100



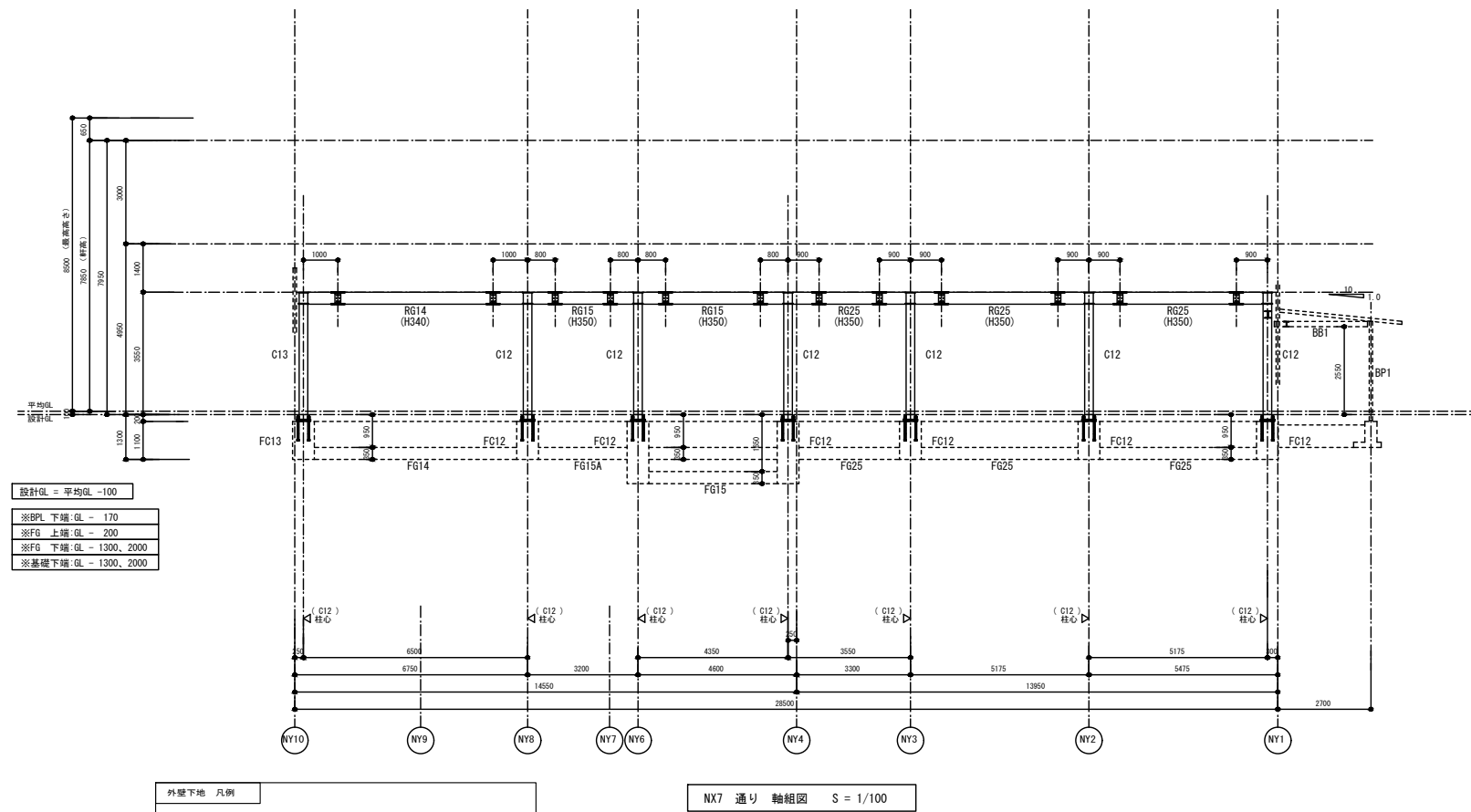
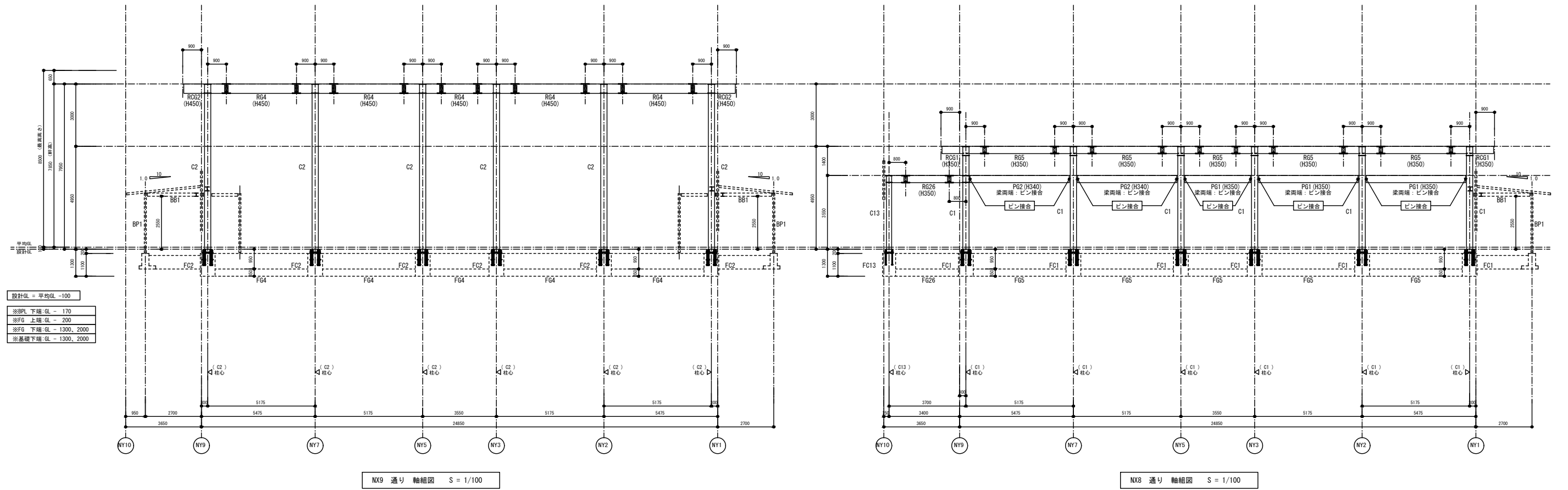
NY10 通り 軸組図 S = 1/100

設計GL = 平均GL -100
 ※BPL 下階 GL - 170
 ※BPL 上階 GL - 200
 ※FG 下階 GL - 1300, 2000
 ※基礎下階 GL - 1300, 2000

設計GL = 平均GL -100
 ※BPL 下階 GL - 170
 ※BPL 上階 GL - 200
 ※FG 下階 GL - 1300, 2000
 ※基礎下階 GL - 1300, 2000

外観下地 凡例
 外壁：軽鉄下地 外部スレート仕上材 横張 標準施工
 C - 100×50×20×3.2 縦筋線φ600以下 取付スパン：L = 3.00 m以下
 2C - 100×50×20×3.2 縦筋線φ600以下 取付スパン：L = 3.00~5.00 m以下
 C - 100×50×20×2.3 仕上材取付下地（縦筋線間）φ450以下（取付指定なし）
 2C - 100×50×20×3.2（開口部 縦 枠 出隅部）
 □ - 100×100×6（STKR400）（開口部 上下枠 開口高さ2.00m以下）
 開口部 上下枠 開口高さ2.00m以上は適宜検討を行う。
 縦筋線ピッチ及び開口計画が上記を超える場合は、別途の再検討を行う。
 下地取付（共通）：中ボルト 2-M12 GPL-4.5
 ※軽鉄骨下地割付は現場加工による。

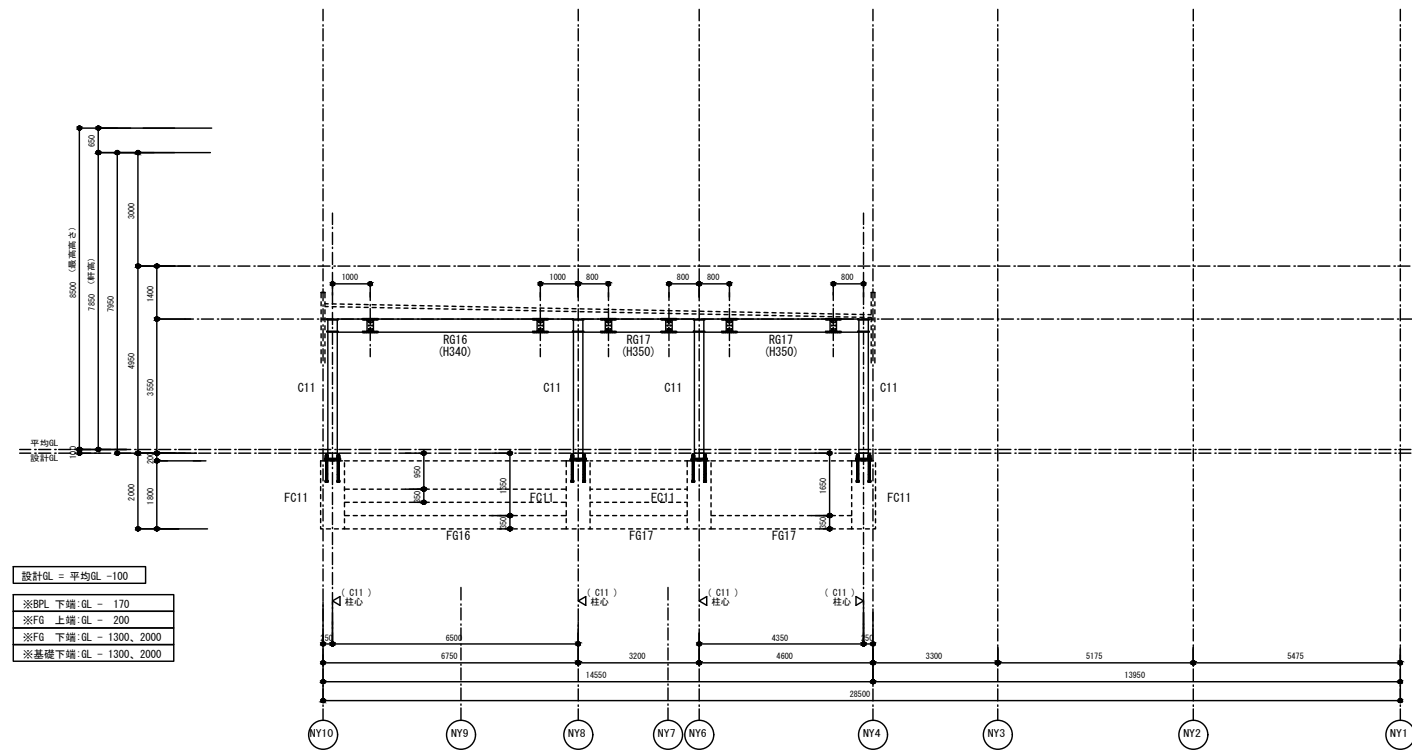
道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事			
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事		
図面種別	発酵市場・トイレ棟 軸組図-5		
図面番号	S-19		
縮尺	1/100	内容表示	
令和8年度			
設計者	神崎町役場まちづくり課		



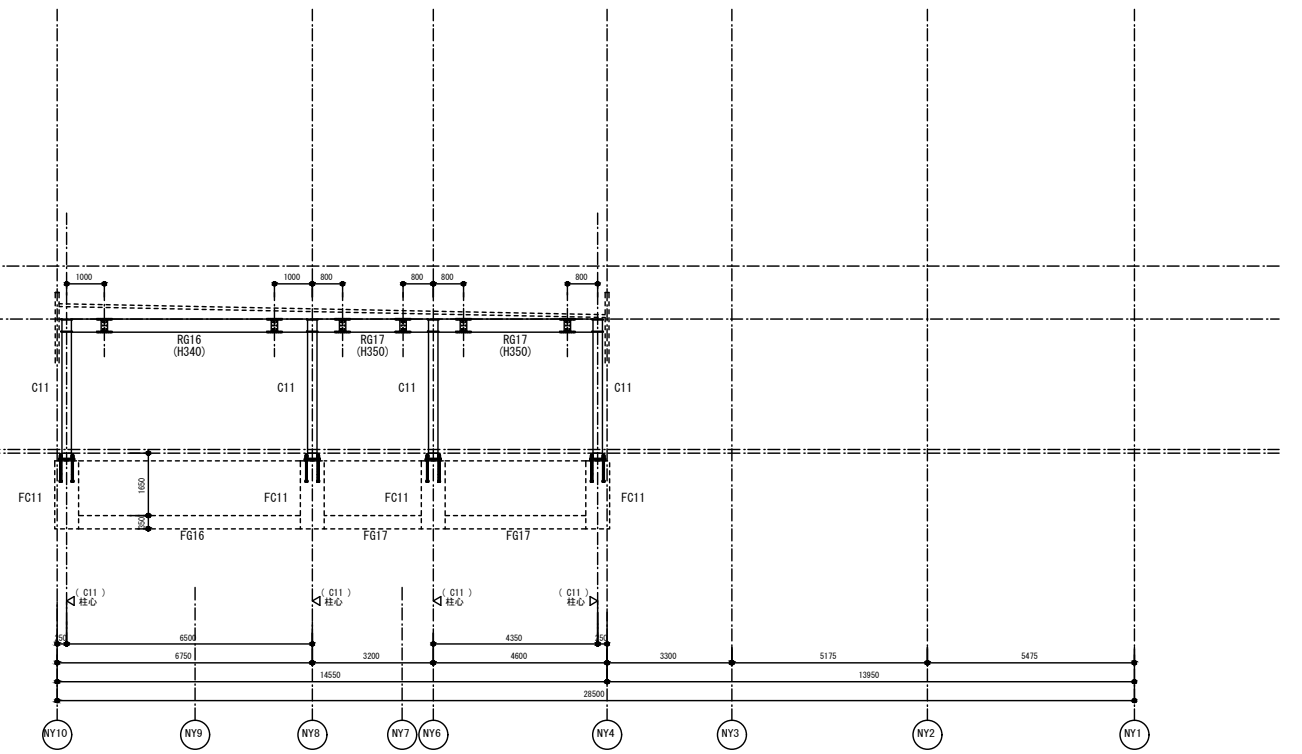
外観下地 凡例

外壁: 軽鉄下地 外部スレート仕上材 横張 標準施工
 C - 100×50×20×3.2 縦網線#600以下 取付メ: L = 3.00 m以下
 2C - 100×50×20×3.2 縦網線#600以下 取付メ: L = 3.00~5.00 m以下
 C - 100×50×20×2.3 仕上材取付下地 (縦網線間) #450以下 (取付指定なし)
 2C - 100×50×20×3.2 (開口部 縦 枠 出隅部)
 □ - 100×100×6 (STKR400) (開口部 上下枠 開口高さ2.00m以下)
 開口部 上下枠 開口高さ2.00m以上は適宜検討を行う。
 縦網線ピッチ及び開口部面が上記を超える場合は、別途の再検討を行う。
 下地取付 (共通): 中ボルト 2-M12 GPL-4.5
 ※軽鉄骨下地割付は現場加工図による。

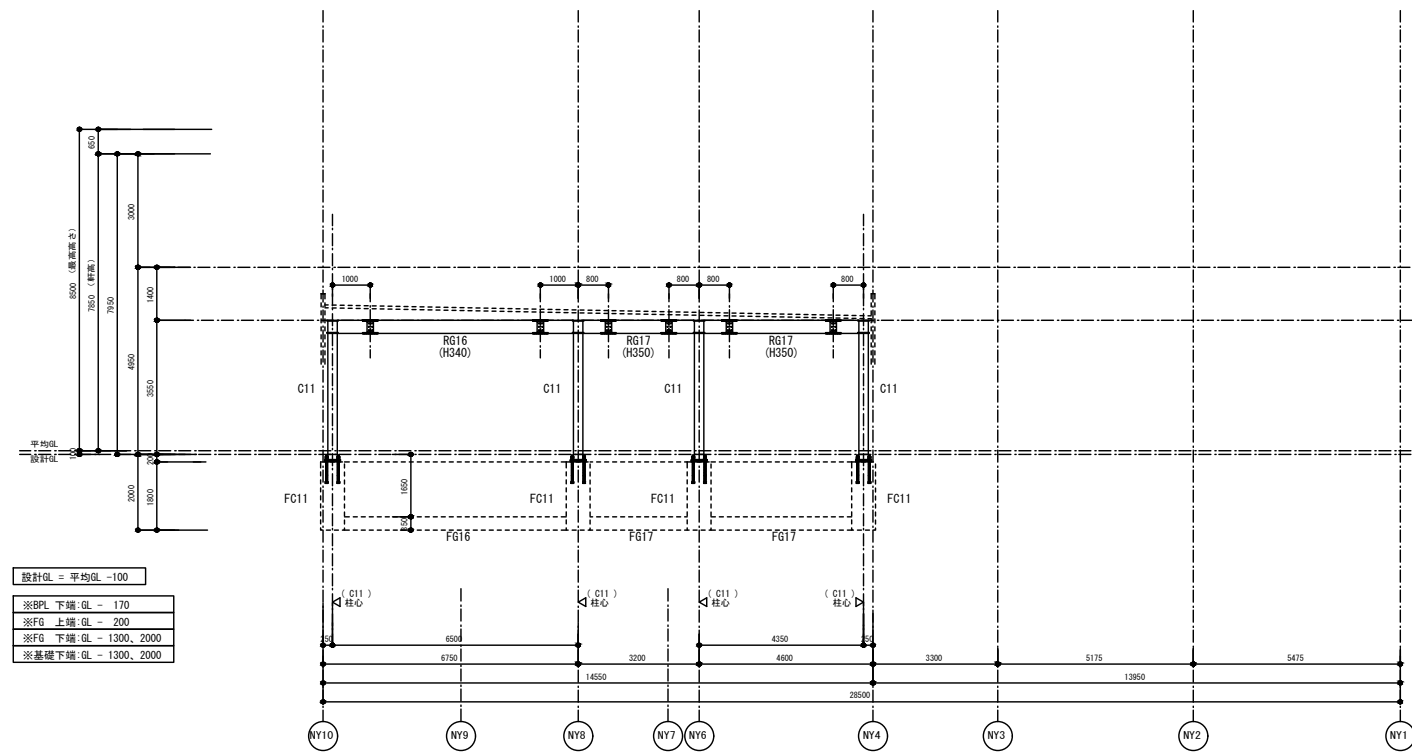
道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事	
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事
図面種別	発酵市場・トイレ棟 軸組図-6
図面番号	S-20
縮尺	1/100 内容表示
令和8年度	
設計者	神崎町役場まちづくり課



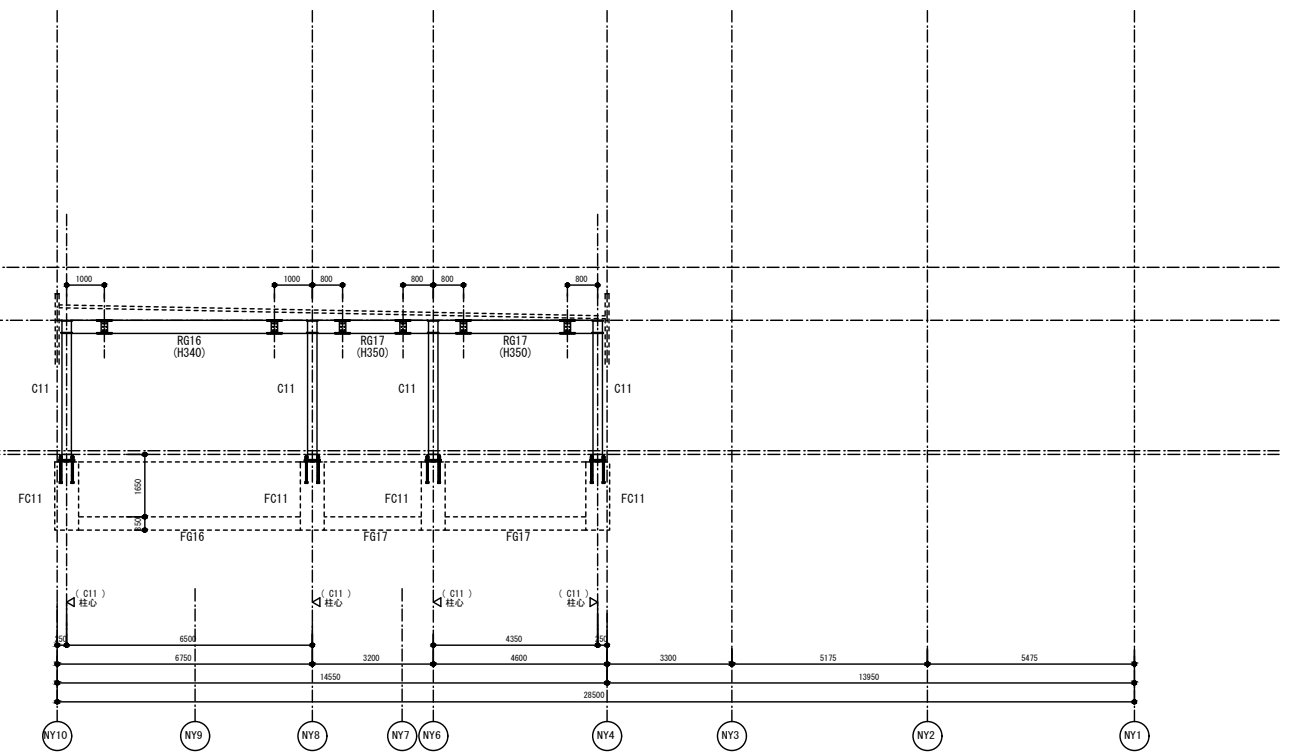
NX6 通り 軸組図 S = 1/100



NX5 通り 軸組図 S = 1/100



NX4 通り 軸組図 S = 1/100

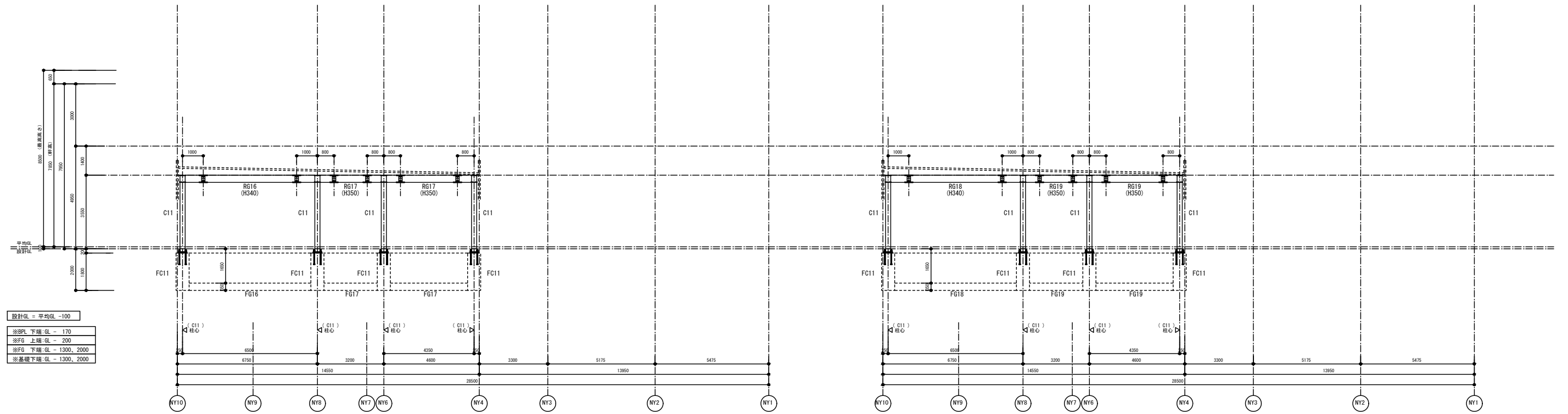


NX3 通り 軸組図 S = 1/100

設計GL = 平均GL = -100
 ※BPL 下地GL = 170
 ※FG 上地GL = 200
 ※FG 下地GL = 1300, 2000
 ※基礎下地GL = 1300, 2000

外壁下地 凡例
 外壁：軽鉄下地 外部スレート仕上材 横張 標準施工
 C - 100×50×20×3.2 縦筋線φ600以下 取付高さL = 3.00 m以下
 ZC - 100×50×20×3.2 縦筋線φ600以下 取付高さL = 3.00~5.00 m以下
 C - 100×50×20×2.3 仕上材取付下地 (縦筋線間) φ450以下 (取付指定なし)
 ZC - 100×50×20×3.2 (開口筋 縦 枠 出隅部)
 □ - 100×100×6 (STR400) (開口部 上下枠 開口高さ2.00m以下)
 開口部 上下枠 開口高さ2.00m以上は適宜検討を行う。
 横筋線ピッチ及び開口計画が上記を超える場合は、別途の再検討を行う。
 下地取付 (共通) : 中ボルト 2-M12 GPL-4.5
 ※軽鉄柱下地割付は現場加工図による。

道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事	
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事
図面種別	発酵市場・トイレ棟 軸組図-7
図面番号	S-21
縮尺	1/100 内容表示
令和8年度	
設計者	神崎町役場まちづくり課



設計GL = 平均GL -100

※BPL 下端:GL = 170

※FG 上端:GL = 200

※FG 下端:GL = 1300, 2000

※基礎下端:GL = 1300, 2000

外壁下地 凡例

外壁：軽鉄下地 外部スレート仕上材 横張 標準施工

C - 100×50×20×3.2 縦網線φ600以下 取付メソ: L = 3.00 m以下

ZC - 100×50×20×3.2 縦網線φ600以下 取付メソ: L = 3.00~5.00 m以下

C - 100×50×20×2.3 仕上材取付下地 (縦網線間) φ450以下 (取付指定なし)

ZC - 100×50×20×3.2 (開口部 縦 枠 出隅部)

□ - 100×100×6 (STKR400) (開口部 上下枠 開口高さ2.00m以下)

開口部 上下枠 開口高さ2.00m以上は適宜検討を行う。

横網線ピッチ及び開口計画が上記を超える場合は、別途の再検討を行う。

下地取付 (共通) : 中ボルト 2-M12 GPL-4.5

※軽鉄下地割付は現場加工図による。

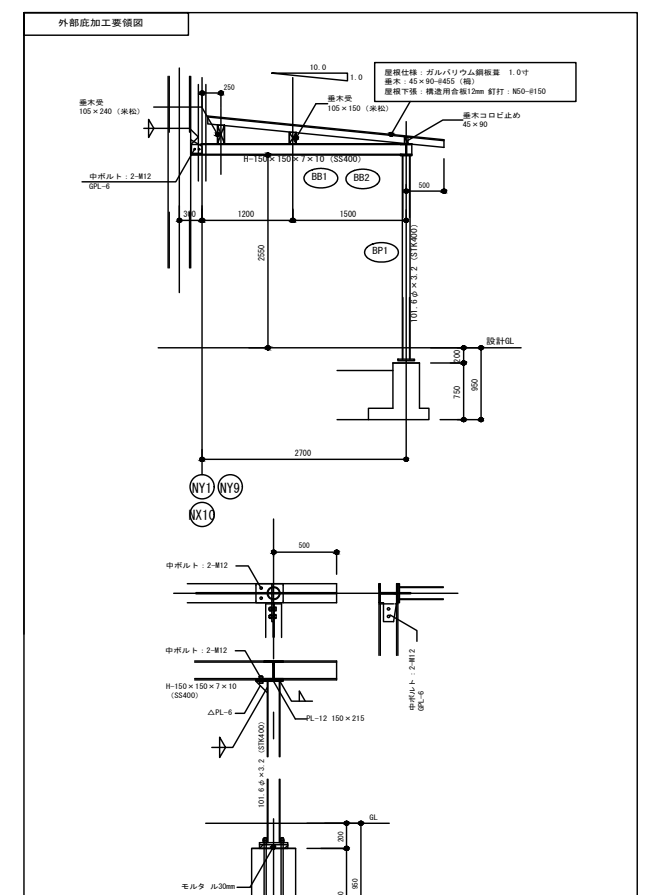
NX2 通り 軸組図 S = 1/100

NX1 通り 軸組図 S = 1/100

道の駅発酵の里こうざき新発酵市場棟新築工事		
工事種目	新発酵市場・トイレ棟新築工事	
図面種別	発酵市場・トイレ棟 軸組図-8	
図面番号	S-22	
縮尺	1/100	内容表示
令和8年度		
設計者	神崎町役場まちづくり課	

部材リスト S = 1/40										
柱: BCR295 (現場溶接【軸】有) 高力ボルト HTB: S10T or F10T 大梁・片持梁: SN400B (中央, 端部) 小梁: SS400 → ダイアフラム板厚は特記なき限り 19mm以上かつ柱・梁最大板厚の2サイズUP とする。										
記号	C1	RG1	RG2	RG3	RG4	RG5	RCG1	RCG2		
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面		
断面	(λmax =) ベ-3n'→柱脚30-12V (BCR295)	(5.5寸勾配) 梁継手: J40 (中央/端部: SN400B)	(5.5寸勾配) 梁継手: J40 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J45 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)	梁継手: 無 (中央/端部: SN400B)	梁継手: 無 (中央/端部: SN400B)		
寸法	□ - 300 × 300 × 12	H - 400 × 200 × 8 × 13	H - 400 × 200 × 8 × 13	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 450 × 200 × 9 × 14	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 450 × 200 × 9 × 14		
記号	C2	RG11	RG12	RG13	RG14	RG15	RG16	RG17	RG18	RG19
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面	(λmax =) ベ-3n'→柱脚30-16V (BCR295)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J34 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J34 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J34 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J34 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)
寸法	□ - 300 × 300 × 16	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 340 × 250 × 9 × 14	H - 340 × 250 × 9 × 14	H - 340 × 250 × 9 × 14	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 340 × 250 × 9 × 14	H - 350 × 175 × 7 × 11
記号	C11	RG21	RG22	RG23	RG24	RG25	RG26	PG1	PG2	
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	
断面	(λmax =) ベ-3n'→柱脚25-12V (BCR295)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)	NX8端: ピン接合J34P 梁継手: J34 (中央/端部: SN400B)	NX8端: ピン接合J34P 梁継手: J34 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J35 (中央/端部: SN400B)	梁継手: J34P (中央/端部: SN400B)	梁継手: J34P (中央/端部: SN400B)	
寸法	□ - 250 × 250 × 12	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 340 × 250 × 9 × 14	H - 340 × 250 × 9 × 14	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 350 × 175 × 7 × 11	H - 340 × 250 × 9 × 14	H - 340 × 250 × 9 × 14	
記号	C12	RB1	RB2	RB11	RB12	RB13	RB14	RB21	RB22	RB31
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面	(λmax =) ベ-3n'→柱脚25-12V (BCR295)	梁両端: ピン接合 (SS400)	中央部面に11等間隔に穴あけ施工 梁両端: ピン接合 (SS400)	NX8端: ピン接合 (SS400)	梁両端: ピン接合 (SS400)	梁両端: ピン接合 (SS400)	梁両端: ピン接合 (SS400)	梁両端: ピン接合 (SS400)	梁両端: ピン接合 (SS400)	梁両端: ピン接合 (SS400)
寸法	□ - 250 × 250 × 12	H - 300 × 150 × 6.5 × 9	H - 150 × 150 × 7 × 10	H - 294 × 200 × 8 × 12	H - 250 × 125 × 6 × 9	H - 300 × 150 × 6.5 × 9	H - 250 × 125 × 6 × 9	H - 300 × 150 × 6.5 × 9	H - 294 × 200 × 8 × 12	H - 250 × 125 × 6 × 9
記号	C13									
位置	全断面	屋根面ブレース: T1	屋根面ブレース: T2							
断面	(λmax =) ベ-3n'→柱脚25-12V (BCR295)	HTB M20 W20 木部以上 -GPL-9 (JISターナパツクル)	HTB M20 W20 木部以上 -GPL-9 (JISターナパツクル)	※T1, T2 端部取付用セットは既製品専用PL (耐力同等品限定) に変更可						
寸法	□ - 250 × 250 × 12	溶接長 L=100以上	溶接長 L=100以上							
位置	全断面	外壁 (1)	外壁 (2)	外壁及び一部内	屋根上 (5.5寸)	重木材 (5.5寸)	ルーフデッキ屋根	ルーフデッキ屋根	屋根受束材	
断面		取付: 中ボルト Z-#12 GPL-4.5 縦筋幅600以下 L = 3.0m以下	取付: 中ボルト Z-#12 GPL-4.5 縦筋幅600以下 L = 3.0m以下	取付: 中ボルト Z-#12 GPL-4.5 縦筋幅600以下 L = 3.0m以下	取付: 中ボルト Z-#12 GPL-4.5 縦筋幅600以下 L = 3.0m以下	取付: 中ボルト Z-#12 GPL-4.5 縦筋幅600以下 L = 3.0m以下	取付: 中ボルト Z-#12 GPL-4.5 縦筋幅600以下 L = 3.0m以下	取付: 中ボルト Z-#12 GPL-4.5 縦筋幅600以下 L = 3.0m以下	取付: 中ボルト Z-#12 GPL-4.5 縦筋幅600以下 L = 3.0m以下	
寸法		C - 100 × 50 × 20 × 3.2	2C - 100 × 50 × 20 × 3.2	C - 1 - 100 × 50 × 20 × 3.2	5.6φ - φ200mm以下で施工	2C - 100 × 50 × 20 × 3.2	φ39 - 75 × L = 1.2 設計, 施工仕様書参照	φ39 - 75 × L = 1.2 設計, 施工仕様書参照	H - 125 × 125 × 6.5 × 9	H - 125 × 125 × 6.5 × 9

ベースバック 30-12V	ベースバック 30-16V	ベースバック 25-12V
※30-12Vの脚部断面は710mm×710mmを採用		
※柱脚 片脚 5mmフランジ		
柱部材: □-300×300×12	柱部材: □-300×300×16	柱部材: □-250×250×12
ベースプレート: 630×630×32	ベースプレート: 630×630×40	ベースプレート: 420×420×38
アンカーボルト: 8 - M20 (SS490)	アンカーボルト: 8 - M24 (SS490)	アンカーボルト: 4 - M20 (SS490)
コンクリート埋め: 100×100(710×710)	コンクリート埋め: 100×100(710×710)	コンクリート埋め: 630×630
筋力値: 12 - R22 (SS490)	筋力値: 12 - R22 (SS490)	筋力値: 12 - R19 (SS490)
フランジ: D13 - #100 (SS295)	フランジ: D13 - #100 (SS295)	フランジ: D13 - #100 (SS295)
※柱脚部材に付する小梁受GPLについては2次部材接合用の為にSN400B, SS400 いずれでも可とする。		



大梁 接合継手リスト

記号	部材	フランジ	ウェーブ
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)		HTB: 24 - M20 2PL - 9×175×410 (外) 4PL - 9×70×410 (内)	HTB: 6 - M20 2PL - 9×260×170
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)		HTB: 24 - M20 2PL - 9×200×410 (外) 4PL - 12×80×410 (内)	HTB: 8 - M20 2PL - 9×260×170
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)		HTB: 24 - M20 2PL - 12×200×410 (外) 4PL - 12×80×410 (内)	HTB: 10 - M20 2PL - 9×320×170
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35P: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J40: H-400×200×8×13 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J45: H-450×200×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34P: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J34: H-340×250×9×14 (SN400B)	梁端部: ピン接合		
J35: H-350×175×7×11 (SN400B)	梁端部:		

